

注3

大学番号：069

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

香川大学 経済学部 経済学科

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人香川大学

令和元年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 幸町地区統合事務センター事務課

職名・氏名 課長補佐 ホシナ 保科 タモツ 保

電話番号 087-832-1804

（夜間） 087-832-1804

F A X 087-832-1820

e-mail jejimth1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について

(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

経済学部

＜経済学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	31
4. 既設大学等の状況	32
5. 教員組織の状況	35
6. 附帯事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 香川大学

## (2) 大学名

香川大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒760-8523  
香川県高松市幸町2-1  
(〒760-8521  
香川県高松市幸町1-1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カケヒ ヨシユキ) 笥 善行 (平成29年10月)		
学長	(ヤマシタ トシアキ) 山下 明昭 (平成29年10月)	(イマイダ カツミ) 今井田 克己 (平成31年4月)	辞任に伴い 平成31年4月1日交代 (元)
学部長	(サトウ シノブ) 佐藤 忍 (平成29年10月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 昼間コース 学士(経済学)	経済学関係	4 年	240 人	3年次 20 人	1,000 人	

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 夜間主コース 学士(経済学)	経済学関係	4 年	10 人	- 人	40 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度 平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	240人 ( - ) [ 若干 ]	- 人	240人 ( - ) [ 若干 ]	- 人	1.03倍	左記は、経済学部経済学科昼間コースのみの数値
志願者数	833 ( - ) [ 11 ]	- ( - ) [ - ]	913 ( - ) [ 20 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	616 ( - ) [ 11 ]	- ( - ) [ - ]	659 ( - ) [ 19 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	279 ( - ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]	274 ( - ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	252 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	247 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.05		1.02			

区分	対象年度 平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人 ( - ) [ - ]	- 人	10人 ( - ) [ - ]	- 人	0.75倍	左記は、経済学部経済学科夜間主コースのみの数値
志願者数	14 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	15 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	11 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	15 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	5 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	10 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	5 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	10 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	0.50		1.00			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( ) 内には、**編入学の状況について外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ **転入学生は記入しない**でください。
  - ・ [ ] 内には、**留学生の状況について内数で**記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。
  - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	252 [ 4 ]	- [ - ]	247 [ 4 ] ( - )	- [ - ] ( - )	左記は、経済学部経済 学科屋間コースのみの 数値
2年次	/		251 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次	/		/		
4年次	/		/		
計	252 [ 4 ] ( - )		498 [ 7 ] ( - )		

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	5 [ - ]	- [ - ]	10 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	左記は、経済学部経済 学科夜間主コースのみの 数値
2年次	/		5 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次	/		/		
4年次	/		/		
計	5 [ - ] ( - )		15 [ - ] ( - )		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ **編入学生や転入学生も含めて記入**してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【昼間コース】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	252 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	498 人	1 人	平成30年度	1 人	1 人	[除籍]
			令和元年度	0 人	0 人	
合計		1 人		1 人	1 人	

【夜間主コース】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	5 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	15 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<経済学部経済学科(昼間コース)>

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{252} = \boxed{0.00} \%$$

<経済学部経済学科(夜間主コース)>

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{5} = \boxed{0.00} \%$$

<経済学部経済学科(昼間コース)>

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{498} = \boxed{0.20} \%$$

<経済学部経済学科(夜間主コース)>

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0.00} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科 (昼間コース) >

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
主題科目	主題A	人生とキャリア	1-20②③	1								16
		小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	16
	主題B	歴史のなかの21世紀	1-2①②③④	1			1	1				5
		グローバル社会と異文化理解	1-2①②③④	1			3	2	1			16
		情報とコミュニケーション	1-2①②③④	1								3
		文化と科学・技術	1-2①②③④	1								16
		生命と環境	1-2①②③④	1			1					7
		人間と健康	1-2①②③④	1								37
		小計(6科目)	-	0	6	0	5	3	1	0	0	81
	主題C	地域理解 (基礎)	1②④	1								2
		地域理解 (講義)	1-2①②③④	1			1					11
		地域理解 (実践)	1-2①~②③~④	2			2	1				16
		小計(3科目)	-	0	4	0	2	1	0	0	0	23
全学共通科目	書物との出会い	1-2①~②	2			2					12	
	自然科学基礎実験	1-2③~④	2								5	
	哲学	1-2①~②③~④	2								2	
	論理学	1-2①~②	2								1	
	倫理学	1-2①~②	2								1	
	芸術	1-2①~②	2								3	
	心理学	1-2①~②③~④	2								5	
	社会学	1-2①~②③~④	2								3	
	教育学	1-2①~②	2								1	
	歴史学	1-2①~②③~④	2				1				2	
	文学	1-2③~④	2								1	
	言語学	1-2③~④	2								1	
	法学	1-2①~②③~④	2								3	
	政治学	1-2③~④	2								1	
	経済学	1-2①~②	2				1					
	経営学	1-2③~④	2								1	
	数学	1-2①~②③~④	2								12	
	地学 (講義)	1-2①~②	2								4	
	地学 (実験)	1-2③~④	2								3	
	物理学 (講義)	1-2①~②③~④	2								8	
物理学 (実験)	1-2①~②③~④	2								6		
化学 (講義)	1-2①~②③~④	2								4		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
主題科目	主題A	人生とキャリア	1-20②③	1								17
		小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	17
	主題B	歴史のなかの21世紀	1-2①②③④	1			3	0				4
		グローバル社会と異文化理解	1-2①②③④	1			0	0	0			12
		情報とコミュニケーション	1-20②	1								13
		文化と科学・技術	1-2①②③④	1								22
		生命と環境	1-2①②③④	1			1					15
		人間と健康	1-2①②③④	1				1				25
		小計(6科目)	-	0	6	0	4	1	0	0	0	86
	主題C	地域理解 (基礎)	1②④	1								2
		地域理解 (講義)	1-2①②③④	1			1					14
		地域理解 (実践)	1-2①~②③~④	2			1	0				17
		小計(3科目)	-	0	4	0	1	0	0	0	0	27
全学共通科目	書物との出会い	1-2①~②	2			1	1				14	
	自然科学基礎実験	1-2③~④	2								8	
	哲学	1-2①~②③~④	2								2	
	論理学	1-2①~②	2								1	
	倫理学	1-2③~④	2								1	
	芸術	1-20②③~④	2								3	
	心理学	1-2①~②③~④	2								6	
	社会学	1-2①~②③~④	2								3	
	教育学	1-2③~④	2								1	
	歴史学	1-2①~②③~④	2				1				2	
	文学	1-2③~④	2								2	
	言語学	1-2③~④	2								1	
	法学	1-2①~②③~④	2								3	
	政治学	1-20②	2								1	
	経済学	1-2③~④	2				1					
	経営学	1-20②	2				1				0	
	数学	1-2①~②③~④	2								13	
	地学 (講義)	1-2①~②	2								5	
	地学 (実験)	1-2③~④	2								3	
	物理学 (講義)	1-2①~②③~④	2								10	
物理学 (実験)	1-2①~②③~④	2								5		
化学 (講義)	1-2①~②③~④	2								5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学問基礎科目	化学(実験)	1-2①~②		2							3
	生物学(講義)	1-2①~② ③~④		2							13
	生物学(実験)	1-2①~②		2							2
	地理学	1-2③~④		2				1			
	統計学	1-2①~②		2		1					
	情報科学	1-2③~④		2							2
	医学	1-2③~④		2							16
	看護学	1-2①~②		2							5
	小計(30科目)	-	0	60	0	1	4	1	0	0	113
	大学入門ゼミ	大学入門ゼミ	1①~②	2			3	9	2		
小計(1科目)		-	2	0	0	3	9	2	0	0	0
情報リテラシー	情報リテラシー	1①~②③ ~④	2			1					
	小計(1科目)	-	2	0	0	1	0	0	0	0	0
既修外国語(英語)	Communicative English I	1①~②	2			1	1				20
	Communicative English II	1③~④	2			1	1				20
	Communicative English III	2①~②	1				1				28
	Communicative English IV	2③~④	1			1					27
	Academic English I	3①~②	1								3
	Academic English II	3①~②	1								4
	小計(6科目)	-	0	8	0	1	0	1	0	0	35
コミュニケーション科目	ドイツ語 I	1①~②	2								8
	ドイツ語 II	1③~④	2								8
	ドイツ語 III	2①~②	1								5
	ドイツ語会話 III	2①~②	1								1
	フランス語 I	1①~②	2			1	1				2
	フランス語 II	1③~④	2			1	1				2
	フランス語 III	2①~②	1			1	1				
	フランス語会話 III	2①~②	1			1	1				
	中国語 I	1①~②	2				1				4
	中国語 II	1③~④	2				1				5
	中国語 III	2①~②	1								4
	中国語会話 III	2①~②	1								1
	韓国語 I	1①~②	2			1					2
	韓国語 II	1③~④	2			1					2
	韓国語 III	2①~②	1								2
	韓国語会話 III	2①~②	1								1
小計(16科目)	-	0	24	0	2	2	0	0	0	21	
スポーツ	健康・スポーツ実技	1①~②③ ~④	1								16
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	16

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学問基礎科目	化学(実験)	1-2①~②		2							2
	生物学(講義)	1-2①~② ③~④		2							4
	生物学(実験)	1-2①~②		2							2
	地理学	1-2③~④		2					0		1
	統計学	1-2③~④		2			1				
	情報科学	1-2③~④		2							2
	医学	1-2③~④		2							1
	看護学	1-2①~②		2							4
	小計(30科目)	-	0	60	0	3	2	0	0	0	95
	大学入門ゼミ	大学入門ゼミ	1①~②	2			8	4	2		
小計(1科目)		-	2	0	0	8	4	2	0	0	0
情報リテラシー	情報リテラシー	1①~②	2			0	1				
	小計(1科目)	-	2	0	0	0	1	0	0	0	0
既修外国語(英語)	Communicative English I	1①~②	2			0	1	0			21
	Communicative English II	1③~④	2			1	1	0			22
	Communicative English III	2①~②	1				1	0			25
	Communicative English IV	2③~④	1			1					26
	Academic English I	3①~②	1								3
	Academic English II	3③~④	1								2
	小計(6科目)	-	0	8	0	1	1	0	0	0	35
コミュニケーション科目	ドイツ語 I	1①~②	2								6
	ドイツ語 II	1③~④	2								6
	ドイツ語 III	2①~②	1								4
	ドイツ語会話 III	2①~②	1								1
	フランス語 I	1①~②	2			1	1				2
	フランス語 II	1③~④	2			1	1				2
	フランス語 III	2①~②	1			1	1				
	フランス語会話 III	2①~②	1			1	1				
	中国語 I	1①~②	2				1	1			4
	中国語 II	1③~④	2				1	1			4
	中国語 III	2①~②	1								4
	中国語会話 III	2①~②	1								1
	韓国語 I	1①~②	2			1					3
	韓国語 II	1③~④	2			1					2
	韓国語 III	2①~②	1								1
	韓国語会話 III	2①~②	1								1
小計(16科目)	-	0	24	0	3	2	0	0	0	17	
スポーツ	健康・スポーツ実技	1①~②③ ~④	1								16
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	16

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	防災ボランティア講座	2①~②		2							4	
	防災ボランティア実習	2③~④		2							3	
	医療と法	2③~④		2							2	
	海外体験型異文化コミュニケーションⅡ	1-2-3-4②		1							3	
	サーバント・リーダー養成入門Ⅱ	1-2-3-4②		1							2	
	小計(5科目)	-	0	8	0	0	0	0	0	0	14	
	英上語級	上級英語(Study Abroad)	1-2-3-4③~④		2							1
	小計(1科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	1	
	古西洋語	ラテン語初歩Ⅰ	1-2-3-4①~②		1							1
		ラテン語初歩Ⅱ	1-2-3-4③~④		1							1
		小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	1	
	広範教養主題科目	知ブラe科目 大学の知の活用	1-2-3-4③~④		2							1
		知ブラe科目 行動統計学入門	1-2-3-4③~④		2							1
		知ブラe科目 自動車概論	1-2-3-4③~④		2							1
知ブラe科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座		1-2-3-4③~④		2							1	
知ブラe科目 デジタルものづくり入門		1-2-3-4①~②		1							1	
知ブラe科目 アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)		1-2-3-4③~④		1							1	
知ブラe科目 私たちの生活と材料		1-2-3-4③~④		1							1	
知ブラe科目 和算の世界		1-2-3-4③~④		1							1	
知ブラe科目 研究倫理		1-2-3-4③~④		1							1	
知ブラe科目 インタフェースデザイン概論		1-2-3-4③~④		1							1	
小計(4科目)	-	0	8	0	0	0	0	0	0	4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	防災ボランティア講座	2①~②		2							3
	防災ボランティア実習	2③~④		2							2
	小計(2科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	4
	医療と法	2③~④		2							2
	海外体験型異文化コミュニケーションⅡ	1-2-3-4②		1							2
	サーバント・リーダー養成入門Ⅱ	1-2-3-4①~②		1							2
	発達障害当事者研究の意義Ⅱ	1-2-3-4②		1							1
	ヒューマニティーズプログラム課題研究Ⅰ	1-2-3-4①~②		2			1				7
	ヒューマニティーズプログラム課題研究Ⅱ	1-2-3-4③~④		2			1				7
	知ブラe科目 海洋基礎生態学	1-2-3-4①~②		2							1
	知ブラe科目 インドネシアの文化と会話	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 海洋地球科学概論	1-2-3-4①~②		2							1
	知ブラe科目 有機化学概論 初級(未開講)	1-2-3-4①~②		2							1
	知ブラe科目 有機化学概論中級	1-2-3-4③~④		2							1
小計(11科目)	-	0	18	0	0	1	0	0	0	18	
英上語級	上級英語(Study Abroad)	1-2-3-4①~②		2							2
小計(1科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
古西洋語	ラテン語初歩Ⅰ(隔年開講)	1-2-3-4①~②		1							1
	ラテン語初歩Ⅱ(隔年開講)	1-2-3-4③~④		1							1
	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	1	
広範教養主題科目	知ブラe科目 大学の知の活用	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 行動統計学入門	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 自動車概論	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1-2-3-4①~②		1							1
	知ブラe科目 数理学の世界	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 子どもと学校	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 情報社会の暮らし	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 デジタルものづくり入門	1-2-3-4①~②		1							1
	知ブラe科目 アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 私たちの生活と材料	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 和算の世界	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 研究倫理	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 インタフェースデザイン概論	1-2-3-4③~④		1							1
	知ブラe科目 大学生活入門	1-2-3-4①~②		2							1
	知ブラe科目 学びの統合入門	1-2-3-4③~④		2							1
	知ブラe科目 アクティブラーニング入門	1-2-3-4①~②		1							1
	知ブラe科目 キャリアで活かすITリテラシー	1-2-3-4③~④		1							1
小計(18科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	13	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部基礎科目	経済数学入門	1③~④		2			2						
	経済史入門	1①~②		2			1						
	ミクロ経済学Ⅰ	2①~②		2			2						
	マクロ経済学Ⅰ	2①~②		2			2						
	ミクロ経済学Ⅱ	2③~④		2			1						
	マクロ経済学Ⅱ	2③~④		2			1						
	簿記入門	1①~②		2		1	1						
	原価会計論	1③~④		2		1							
	現代企業論	1③~④		2		1							
	経営管理論	1①~②		2				1					
	経営戦略論	2①~②		2			1						
	マーケティング論A	2①~②		2			1						
	統計学入門	1①~②		2			3						
	統計学	1③~④		2			3						
	社会調査法	1①~②		2			3	1					
	地域調査法	1①~②		2			1						
	小計(16科目)	-	0	32	0	8	11	1	0	0	0		
	学部開設科目	政治経済学Ⅰ	2①~②		2		1						
		計量経済学Ⅰ	2①~②		2		1						
		経済政策	2①~②		2		1						
社会政策A		2③~④		2		1							
会計学総論		2①~②		2		1							
金融論Ⅰ		2①~②		2			1						
リスクと保険		2③~④		2		1							
財政学A		2①~②		2		1							
企業倫理		2①~②		2			1						
経営組織論		2①~②		2			1						
人的資源管理論A		2③~④		2		1							
流通システム論A		2③~④		2		1							
観光学概論		1③~④		2		1							
観光産業論		2①~②		2				1					
地域活性化論		2①~②		2		1							
まちづくり論		2③~④		2			1						
グローバル社会概論		1③~④		2		1							
アジア経済論		2③~④		2		1							
アメリカ経済論		2③~④		2		2							
ヨーロッパ経済論		2①~②		2				1					
小計(20科目)	-	0	40	0	14	4	2	0	0	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部基礎科目	経済数学入門	1③~④		2			2	0					
	経済史入門	1①~②		2			1						
	ミクロ経済学Ⅰ	2①~②		2			1						
	マクロ経済学Ⅰ	2①~②		2			1	0					
	ミクロ経済学Ⅱ	2③~④		2			1						
	マクロ経済学Ⅱ	2③~④		2			1	0					
	簿記入門	1①~②		2		1	1						
	原価会計論	1③~④		2		1							
	現代企業論	1③~④		2		1							
	経営管理論	1①~②		2				1	0				
	経営戦略論	2①~②		2			1						
	マーケティング論A	2①~②		2			1						
	統計学入門	1①~②		2			2						
	統計学	1③~④		2			1						
	社会調査法	1①~②		2			0	1					
	地域調査法	1①~②		2			0					1	
	小計(16科目)	-	0	32	0	7	7	0	0	0	0	1	
	学部開設科目	政治経済学Ⅰ	2①~②		2		1						
		計量経済学Ⅰ	2①~②		2		1						
		経済政策	2①~②		2		1						
社会政策A		2③~④		2		1							
会計学総論		2①~②		2		1							
金融論Ⅰ		2①~②		2			1						
リスクと保険		2③~④		2		1							
財政学A		2①~②		2		1							
企業倫理		2①~②		2			0	1					
経営組織論		2①~②		2			1						
人的資源管理論A		2③~④		2		1							
流通システム論A		2③~④		2		0	1						
観光学概論		1③~④		2		0						1	
観光産業論		2①~②		2		2*		1	0				
地域活性化論		2①~②		2		1							
まちづくり論		2③~④		2		1		0					
グローバル社会概論		1③~④		2		1							
アジア経済論		2③~④		2		2*		0				1	
アメリカ経済論		2③~④		2		1							
ヨーロッパ経済論		2①~②		2		2*			0			1	
小計(20科目)	-	0	40	0	12	4	1	0	0	0	3		



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部開設科目	経営・イノベーション	経営史	3①~②	2		1						
		経営学史	2③~④	2			1					
		イノベーション論	2③~④	2				1				
		マーケティング論B	2③~④	2		1						
		環境システム論	2③~④	2		1						
		商品システム論	2③~④	2		1						
		資源エネルギー論	3①~②	2		1						
		調査データ分析 I	2③~④	2				1				
		管理会計論	2③~④	2		1						
		人的資源管理論B	3①~②	2		1						
		中小企業経営論	3③~④	2			1					
		グローバル経営論	2③~④	2			1					
		グローバル・マーケティング論	3①~②	2			1					
		サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
		流通システム論B	3①~②	2		1						
	調査データ分析 II	3①~②	2				1					
	商品実験	3①~②	2		1							
	観光・地域振興	観光経済学	2③~④	2		1						
		観光地理学	2③~④	2			1					
		観光政策論	3①~②	2		1						
		マーケティング論B	2③~④	2		1						
		環境システム論	2③~④	2		1						
		国際観光論	3①~②	2				1				
		エコツーリズム論	2③~④	2		1						
		地域研究論	2③~④	2			1					
	観光・地域振興	サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
		地域活性化プロジェクトI	2③~④	2		2	1					
		地域活性化プロジェクトII	3③~④	2		2	1					
		地域活性化プロジェクトIII	4③~④	2		2	1					
		公共経済学	3①~②	2				1				
		地域経済学	3①~②	2				1				
	グローバル社会経済	国際社会学	3①~②	2		1						
		文化人類学	2③~④	2			1					
		異文化間コミュニケーション論	3①~②	2		1						
		アジア社会論	3①~②	2		1						
		アジア文化論	2③~④	2			1					
アメリカ社会文化論		3③~④	2			1						
比較近代化論		2③~④	2			1						
ヨーロッパ社会論	2③~④	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部開設科目	経営・イノベーション	経営史	3①~②	2		1						
		経営学史	2③~④	2				0	1			
		イノベーション論	2③~④	2				1	0			
		マーケティング論B	2③~④	2		1						
		環境システム論	2③~④	2		1						
		商品システム論	2③~④	2		1						
		資源エネルギー論	3①~②	2		1						
		調査データ分析 I	2③~④	2					0			1
		管理会計論	2③~④	2		1						
		人的資源管理論B	3①~②	2		1						
		中小企業経営論	3③~④	2			1					
		グローバル経営論	2③~④	2			1					
		グローバル・マーケティング論	3①~②	2			1					
		サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
		流通システム論B	3①~②	2		0	1					
	調査データ分析 II	3①~②	2						1			
	商品実験	3①~②	2		1							
	観光・地域振興	観光経済学	2③~④	2		1						
		観光地理学	2③~④	2			1	0				
		観光政策論	3①~②	2		0		1				
		マーケティング論B	2③~④	2		1						
		環境システム論	2③~④	2		1						
		国際観光論	3①~②	2					1			
		エコツーリズム論	2③~④	2		1						
		地域研究論	2③~④	2			1	0				
	観光・地域振興	サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
		地域活性化プロジェクトI	2③~④	2			3	0				
		地域活性化プロジェクトII	3③~④	2			3	0				
		地域活性化プロジェクトIII	4③~④	2			3	0				
		公共経済学	3①~②	2					1			
		地域経済学	3①~②	2					1			
	グローバル社会経済	国際社会学	3①~②	2		1						
		文化人類学	2③~④	2			1					
		異文化間コミュニケーション論	3①~②	2		1						
		アジア社会論	3①~②	2		1						
		アジア文化論	2③~④	2			1	0				
アメリカ社会文化論		3③~④	2			1						
比較近代化論		2③~④	2			1						
ヨーロッパ社会論	2③~④	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部開設科目	グローバル社会経済 コース専門科目	ヨーロッパ文化論	3①~②	2			1					
		日本社会経済史	2③~④	2			1					
		国際経済学A	3①~②	2				1				
		国際経済学B	3③~④	2				1				
		グローバル経営論	2③~④	2			1					
		グローバル・マーケティング論	3①~②	2			1					
		外国語演習Ⅰ	2③~④	2		1	1					
		外国語演習Ⅱ	3①~②	2		1	1					
		コース概説科目	2①~②	2			5					
	小計(62科目) ※重複科目除く	-	0	124	0	23	24	2	0	0	0	
	選択科目	現代経済社会事情	2③~④	2			1					
		ビジネス英語Ⅰ	3①~②	2							1	
		ビジネス英語Ⅱ	3③~④	2							1	
		インターンシップ	3通	2		-	-	-	-	-		
		上記4科目を除く全開講科目										
	小計(4科目)	-	0	8	0	1	0	0	0	0	2	
	卒業論文・演習	プロゼミナール	2後	2			25	17	7			
		演習	3通	4			25	17	7			
個別演習		4通	4			25	17	7				
卒業論文		4通	4			25	17	7				
小計(4科目)		-	10	4	0	25	17	7	0	0	0	
科課程職	商業教育法	2①~②			2						1	
	商業授業研究	2③~④			2						1	
	小計(2科目)	-	0	0	4	0	0	0	0	0	1	
合計(186科目)	-	14	332	4	25	17	7			305		
卒業要件及び履修方法												
○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目6単位以上、リテラシー科目4単位(情報リテラシー、大学入門ゼミ)、外国語科目10単位以上、自由科目4単位以上 合計32単位以上												
○学部開設科目 演習等10単位、学部基礎科目22単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済系8単位、経営系8単位、統計・調査系6単位)、学部専門科目20単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済・政策分析4単位、会計・ファイナンス4単位、経営・イノベーション4単位、観光・地域振興4単位、グローバル社会経済4単位)、コース専門科目20単位以上、選択科目20単位以上 合計92単位以上												
総計 124単位以上												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部開設科目	グローバル社会経済 コース専門科目	ヨーロッパ文化論	3①~②	2			1				
		日本社会経済史	2③~④	2			1				
		国際経済学A	3①~②	2				1			
		国際経済学B	3③~④	2				1			
		グローバル経営論	2③~④	2			1				
		グローバル・マーケティング論	3①~②	2			1				
		外国語演習Ⅰ	2③~④	2		2	0				3
		外国語演習Ⅱ	3①~②	2		1	0				
		コース概説科目	2①~②	2			7	8			
	小計(62科目) ※重複科目除く	-	0	124	0	25	16	5	0	0	4
	選択科目	現代経済社会事情	2③~④	2			2	1			
		ビジネス英語Ⅰ	3①~②	2							1
		ビジネス英語Ⅱ	3③~④	2							1
		インターンシップ	3通	2		-	-	-	-	-	
		上記4科目を除く全開講科目									
	小計(4科目)	-	0	8	0	2	1	0	0	0	2
	卒業論文・演習	プロゼミナール	2後	2			27	16	6		
		演習	3通	4			27	16	6		
個別演習		4通	4			27	16	6			
卒業論文		4通	4			27	16	6			
小計(4科目)		-	10	4	0	27	16	6	0	0	0
科課程職	商業教育法	2①~②			2						1
	商業授業研究	2③~④			2						1
	小計(2科目)	-	0	0	4	0	0	0	0	0	1
合計(208科目)	-	14	364	4	27	16	6	0	0	318	
卒業要件及び履修方法											
○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目6単位以上、リテラシー科目4単位(情報リテラシー、大学入門ゼミ)、外国語科目10単位以上、自由科目4単位以上 合計32単位以上											
○学部開設科目 演習等10単位、学部基礎科目22単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済系8単位、経営系8単位、統計・調査系6単位)、学部専門科目20単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済・政策分析4単位、会計・ファイナンス4単位、経営・イノベーション4単位、観光・地域振興4単位、グローバル社会経済4単位)、コース専門科目20単位以上、選択科目20単位以上 合計92単位以上											
総計 124単位以上											

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
主題 A	人生とキャリア	1-2①②③		1								17	
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	0	17	
	主題 B	歴史のなかの21世紀	1-2①②③④		1		1	3					4
		グローバル社会と異文化理解	1-2①②③④		1		1	0	0				10
		情報とコミュニケーション	1-2①②		1								8
		文化と科学・技術	1-2①②③④		1			1					24
		生命と環境	1-2①②③④		1		1						14
		人間と健康	1-2①②③④		1								21
	小計(6科目)	-	0	6	0	3	4	0	0	0	0	77	
	主題 C	地域理解 (基礎)	1②④		1								2
		地域理解 (講義)	1-2①②③④		1		1						17
		地域理解 (実践)	1-2①~②③~④		2		1	0					14
		小計(3科目)	-	0	4	0	1	0	0	0	0	0	25
	全学 共通科目	書物との出会い	1-2①~②		2			0					17
		自然科学基礎実験	1-2③~④		2								8
哲学		1-2①~②③~④		2								2	
論理学		1-2①~②		2								1	
倫理学		1-2③~④		2								1	
芸術		1-2①~②		2								3	
心理学		1-2①~②③~④		2								6	
社会学		1-2①~②③~④		2								3	
教育学		1-2③~④		2								1	
歴史学		1-2①~②③~④		2			0					3	
文学		1-2③~④		2								1	
言語学		1-2③~④		2								1	
法学		1-2①~②③~④		2								3	
政治学		1-2①~②		2								1	
経済学		1-2③~④		2		1	0						
経営学		1-2③~④		2								1	
数学		1-2①~②③~④		2								13	
地学 (講義)		1-2①~②		2								5	
地学 (実験)		1-2③~④		2								3	
物理学 (講義)		1-2①~②③~④		2								10	
物理学 (実験)		1-2①~②③~④		2								6	
化学 (講義)	1-2①~②③~④		2								5		
化学 (実験)	1-2①~②		2								2		
生物学 (講義)	1-2①~②③~④		2								13		
生物学 (実験)	1-2①~②		2								2		
地理学	1-2③~④		2					1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学問基礎科目	統計学	1-2①~②		2		1						
	情報科学	1-2③~④		2							2	
	医学	1-2③~④		2							1	
	看護学	1-2①~②		2							5	
	小計(30科目)	-	0	60	0	1	0	1	0	0	101	
大学入門ゼミ	大学入門ゼミ	1①~②	2			9	7	1				
	小計(1科目)	-	2	0	0	9	7	1	0	0	0	
情報リテラシー	情報リテラシー	1①~②	2			1						
	小計(1科目)	-	2	0	0	1	0	0	0	0	0	
既修外国語(英語)	Communicative English I	1①~②	2			1	1	0			21	
	Communicative English II	1③~④	2			1	1	0			20	
	Communicative English III	2①~②	1				1	0			25	
	Communicative English IV	2③~④	1			1					28	
	Academic English I	3①~②	1								3	
	Academic English II	3③~④	1								3	
	小計(6科目)	-	0	8	0	1	1	0	0	0	34	
コミュニケーション科目	ドイツ語 I	1①~②	2								7	
	ドイツ語 II	1③~④	2								7	
	ドイツ語 III	2①~②	1								5	
	ドイツ語会話 III	2①~②	1								1	
	フランス語 I	1①~②	2			1	1				2	
	フランス語 II	1③~④	2			1	1				2	
	フランス語 III	2①~②	1			1	1					
	フランス語会話 III	2①~②	1			1	1					
	中国語 I	1①~②	2				1				4	
	中国語 II	1③~④	2			1	1				4	
	中国語 III	2①~②	1								3	
	中国語会話 III	2①~②	1								1	
	韓国語 I	1①~②	2			1					2	
	韓国語 II	1③~④	2			1					2	
	韓国語 III	2①~②	1								1	
	韓国語会話 III	2①~②	1								1	
小計(16科目)	-	0	24	0	3	2	0	0	0	17		
スポーツ健康	健康・スポーツ実技	1①~②③~④	1								18	
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	18	
高度教養教育科目・広範教養教育科目	防災ボランティア講座	2①~②	2								3	
	防災ボランティア実習	2③~④	2								2	
	医療と法	2③~④	2								2	
	海外体験型異文化コミュニケーション II	1-2-3-4②	1								2	
	サーバント・リーダー養成入門 II	1-2-3-4②	1								2	
	知プロ科目 海洋基礎生態学	1-2-3-4①~②	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	高度教養主題科目	知ブラe科目 インドネシアの文化と会話	1-2-3-4 ③~④	1								1	
		知ブラe科目 海洋地球科学概論	1-2-3-4 ①~②	2								1	
		知ブラe科目 有機化学概論 初級	1-2-3-4 ①~②	2								1	
		知ブラe科目 有機化学概論中級	1-2-3-4 ③~④	2								1	
		小計(10科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	14	
	英上語級	上級英語 (Study Abroad)	1-2-3-4 ①~②	2								1	
		小計(1科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	1	
	古典西洋語	ラテン語初歩Ⅰ (隔年開講)	1-2-3-4① ~②	1								1	
		ラテン語初歩Ⅱ (隔年開講)	1-2-3-4③ ~④	1								1	
		小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	1	
	高度教養教育科目・広範教養教育科目	主 広範教養 主題科目	知ブラe科目 大学の知の活用	1-2-3-4③ ~④	2								1
			知ブラe科目 行動統計学入門	1-2-3-4③ ~④	2								1
			知ブラe科目 自動車概論	1-2-3-4③ ~④	1								1
			知ブラe科目 大学生のための『安全・安心』の基	1-2-3-4③ ~④	2								1
			知ブラe科目 徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1-2-3-4 ①~②	1								1
			知ブラe科目 数理科学の世界	1-2-3-4 ③~④	2								1
			知ブラe科目 子どもと学校	1-2-3-4 ③~④	2								1
			知ブラe科目 情報社会の暮らし	1-2-3-4 ③~④	2								1
知ブラe科目 デジタルものづくり入門			1-2-3-4 ①~②	1								1	
知ブラe科目 アカデミック・プレゼンテーション(PowerPoint編)			1-2-3-4 ③~④	1								1	
知ブラe科目 私たちの生活と材料		1-2-3-4 ③~④	1								1		
知ブラe科目 和算の世界		1-2-3-4 ③~④	1								1		
知ブラe科目 研究倫理		1-2-3-4 ③~④	1								1		
知ブラe科目 インタフェースデザイン概論		1-2-3-4 ③~④	1								1		
知ブラe科目 大学生生活入門		1-2-3-4 ①~②	2								1		
知ブラe科目 学びの統合入門		1-2-3-4 ③~④	2								1		
知ブラe科目 アクティブラーニング入門		1-2-3-4 ①~②	1								1		
知ブラe科目 キャリアで活かすITリテラシー		1-2-3-4 ③~④	1								1		
小計(18科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	13			
学部開設科目	学部基礎科目	経済数学入門	1③~④	2			3						
		経済史入門	1①~②	2			1						
		ミクロ経済学Ⅰ	2①~②	2			2						
		マクロ経済学Ⅰ	2①~②	2		1	1						
		ミクロ経済学Ⅱ	2③~④	2			1						
		マクロ経済学Ⅱ	2③~④	2			1						
	経営系	簿記入門	1①~②	2		1	1						
		原価会計論	1③~④	2		1							
		現代企業論	1③~④	2		1							
		経営管理論	1①~②	2			1	0					
経営戦略論	2①~②	2			1								
マーケティング論A	2①~②	2			1								

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 基礎 科目	統計学入門	1①~②		2		3						
	統計学	1③~④		2		3						
	社会調査法	1①~②		2		3	1					
	地域調査法	1①~②		2		0						1
	小計 (16科目)	-	0	32	0	9	10	0	0	0	0	1
学部 専門 科目	政治経済学 I	2①~②		2		1						
	計量経済学 I	2①~②		2		1						
	経済政策	2①~②		2		1						
	社会政策 A	2③~④		2		1						
	会計学総論	2①~②		2		1						
	金融論 I	2①~②		2			1					
	リスクと保険	2③~④		2		1						
	財政学 A	2①~②		2		1						
	企業倫理	2①~②		2			0	1				
	経営組織論	2①~②		2			1					
	人的資源管理論 A	2③~④		2		1						
	流通システム論 A	2③~④		2		0		1				
地域 観光・ 振興	観光学概論	1③~④		2		0						1
	観光産業論	2①~②		2				1				
	地域活性化論	2①~②		2		1						
	まちづくり論	2③~④		2		1	0					
グローバル 社会 経済	グローバル社会概論	1③~④		2		1						
	アジア経済論	2③~④		2		1						
	アメリカ経済論	2③~④		2		2						
	ヨーロッパ経済論	2①~②		2				1				
	小計 (20科目)	-	0	40	0	13	2	4	0	0	0	1
コース 専門 科目	経済数学	2③~④		2		1						
	政治経済学 II	2③~④		2		1						
	計量経済学 II	2③~④		2		1						
	社会政策 B	3①~②		2		1						
	財政学 B	2③~④		2		1						
	日本社会経済史	2③~④		2			1					
	金融論 II	2③~④		2			1					
	上級ミクロ経済学	3①~②		2			2					
	上級マクロ経済学	3③~④		2		1	1					
	経済統計	3①~②		2		1						
	公共経済学	3①~②		2				1				
	地域経済学	3①~②		2				1				
	国際経済学 A	3①~②		2				1				
国際経済学 B	3③~④		2				1					
福祉経済論	3①~②		2		1							

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学部開設科目	経済・ 分析・ 政策	金融政策 I	3①~②	2				1					
		金融政策 II	3③~④	2				1					
	会計・ ファイ ナンス	管理会計論	2③~④	2		1							
		調査データ分析 I	2③~④	2			1	0					
		財政学 B	2③~④	2		1							
		金融論 II	2③~④	2			1						
		株式会社社会計	3①~②	2		1							
		財務会計論 A	2③~④	2			1						
		財務会計論 B	3③~④	2			1						
		社会政策 B	3①~②	2		1							
		監査論	3③~④	2		1							
		原価計算論	3①~②	2		1							
		コスト・マネジメント論	3①~②	2		1							
		保険システム論	3①~②	2		1							
		金融政策 I	3①~②	2					1				
		金融政策 II	3③~④	2					1				
		中小企業経営論	3③~④	2				1					
		調査データ分析 II	3①~②	2			1	0					
		経営財務論	3①~②	2			1						
	コース専門科目	経営史	3①~②	2		1							
		経営学史	2③~④	2			0	1					
		イノベーション論	2③~④	2					1				
		マーケティング論 B	2③~④	2		1							
		環境システム論	2③~④	2		1							
		商品システム論	2③~④	2		1							
		経営・ イノベ ーション	資源エネルギー論	3①~②	2		1						
			調査データ分析 I	2③~④	2			1	0				
			管理会計論	2③~④	2		1						
			人的資源管理論 B	3①~②	2		1						
			中小企業経営論	3③~④	2			1					
			グローバル経営論	2③~④	2			1					
			グローバル・ マーケティング論	3①~②	2			1					
			サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
流通システム論 B			3①~②	2		0		1					
調査データ分析 II	3①~②		2			1	0						
商品実験	3①~②	2		1									
観光・ 地域 振興	観光経済学	2③~④	2		1								
	観光地理学	2③~④	2				1						
	観光政策論	3①~②	2		0		1						
	マーケティング論 B	2③~④	2		1								

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部開設科目	観光・地域振興	環境システム論	2③~④	2		1						
		国際観光論	3①~②	2			1					
		エコツーリズム論	2③~④	2		1						
		地域研究論	2③~④	2			1					
		サービス・マーケティング論	3③~④	2			1					
		地域活性化プロジェクトⅠ	2③~④	2			3	0				
		地域活性化プロジェクトⅡ	3③~④	2			3	0				
		地域活性化プロジェクトⅢ	4③~④	2			3	0				
		公共経済学	3①~②	2					1			
	地域経済学	3①~②	2					1				
	コース専門科目	国際社会学	3①~②	2		1						
		文化人類学	2③~④	2			1					
		異文化間コミュニケーション論	3①~②	2		1						
		アジア社会論	3①~②	2		1						
		アジア文化論	2③~④	2			1					
		アメリカ社会文化論	3③~④	2			1					
		比較近代化論	2③~④	2			1					
		ヨーロッパ社会論	2③~④	2		1						
		ヨーロッパ文化論	3①~②	2			1					
		日本社会経済史	2③~④	2			1					
		国際経済学A	3①~②	2					1			
		国際経済学B	3③~④	2					1			
		グローバル経営論	2③~④	2					1			
	グローバル・マーケティング論	3①~②	2					1				
	外国語演習Ⅰ	2③~④	2		1	1						
	外国語演習Ⅱ	3①~②	2		1	1						
	コース概説科目	2①~②	2			5						
	小計(62科目) ※重複科目除く	-	0	124	0	21	12	6	0	0	0	
	選択科目	現代経済社会事情	2③~④	2		0	3					
		ビジネス英語Ⅰ	3①~②	2							1	
		ビジネス英語Ⅱ	3③~④	2							1	
		インターンシップ	3選	2		-	-	-	-	-		
上記4科目を除く全開講科目												
小計(4科目)	-	0	8	0	0	3	0	0	0	2		
卒業演習・論文	プロゼミナール	2後	2			25	15	9				
	演習	3選	4			25	15	9				
	個別演習	4選	4			25	15	9				
	卒業論文	4選	4			25	15	9				
小計(4科目)	-	10	4	0	25	15	9	0	0	0		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 部 開 設 科 目	商業教育法	2①~②			2							1
	商業授業研究	2③~④			2							1
	小計 (2科目)	-	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1
合計(225科目)		-	14	358	4	25	15	9	0	0	0	300
卒業要件及び履修方法												
<p>○全学共通科目 主修科目8単位以上、学問基礎科目6単位以上、リテラシー科目4単位(情報リテラシー、大学入門ゼミ)、外国語科目10単位以上、自由科目4単位以上 合計32単位以上</p> <p>○学部開設科目 演習等10単位、学部基礎科目22単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済系8単位、経営系8単位、統計・調査系6単位)、学部専門科目20単位以上(内訳は、次のとおりとする。経済・政策分析4単位、会計・ファイナンス4単位、経営・イノベーション4単位、観光・地域振興4単位、グローバル社会経済4単位)、コース専門科目20単位以上、選択科目20単位以上 合計92単位以上</p> <p>総計 124単位以上</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

【全学共通科目】

- ・クラス編成により「人生とキャリア」の担当教員を追加（兼任・兼任16→17）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「歴史の中の21世紀」の担当教員を変更（准教授1→3、兼任・兼任5→4）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「グローバル社会と異文化理解」の担当教員を変更（教授3→1、准教授2→0、講師1→0、兼任・兼任16→10）
- ・カリキュラム編成の都合上、「情報とコミュニケーション」の開講学期を変更（1・2①②③④→1・2①②）
- ・カリキュラム内容充実のため「情報とコミュニケーション」担当教員を追加（兼任・兼任3→8）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「文化と科学・技術」担当教員を変更（准教授0→1、兼任・兼任16→24）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「生命と環境」担当教員を変更（兼任・兼任7→14）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「人間と健康」担当教員を変更（兼任・兼任37→21）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「地域理解（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任11→17）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「地域理解（実践）」担当教員を変更（教授2→1、准教授1→0、兼任・兼任16→14）
- ・クラス編成のため「書物との出会い」担当教員を変更（准教授2→0、兼任・兼任12→17）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「自然科学基礎実験」担当教員を追加（兼任・兼任5→8）
- ・カリキュラム編成の都合上、「倫理学」の開講学期を変更（1・2①②→1・2③④）
- ・クラス編成のため「心理学」担当教員を追加（兼任・兼任5→6）
- ・カリキュラム編成の都合上、「教育学」の開講学期を変更（1・2①②→1・2③④）
- ・クラス編成のため「歴史学」担当教員を変更（准教授1→0、兼任・兼任2→3）
- ・カリキュラム編成の都合上、「政治学」の開講学期を変更（1・2③④→1・2①②）
- ・カリキュラム内容充実及びカリキュラム編成の都合上、「経済学」担当教員及び開講学期を変更（教授0→1、准教授1→0、1・2①②→1・2③④）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「数学」担当教員を追加（兼任・兼任12→13）
- ・カリキュラム内容調整のため「地学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任4→5）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「物理学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任8→10）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「化学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任4→5）
- ・カリキュラム内容調整のため「化学（実験）」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・カリキュラム内容調整のため「医学」担当教員を変更（兼任・兼任16→1）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「大学入門ゼミ」担当教員を変更（教授3→9、准教授9→7、講師2→1）
- ・クラス編成のため「情報リテラシー」の配当年次を変更（1①②③④→1①②）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「Communicative English I」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0、兼任・兼任20→21）
- ・講師が准教授へ昇任したことにより、「Communicative English II」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「Communicative English III」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0、兼任・兼任28→25）
- ・カリキュラム内容調整のため「Communicative English IV」担当教員を変更（兼任・兼任27→26）
- ・誤謬により「Academic English II」の配当年次を訂正（3①②→3③④）
- ・カリキュラム内容調整のため「Academic English II」担当教員を変更（兼任・兼任4→3）
- ・クラス編成のため「ドイツ語 I」担当教員を変更（兼任・兼任8→7）
- ・クラス編成のため「ドイツ語 II」担当教員を変更（兼任・兼任8→7）
- ・クラス編成のため「中国語 II」担当教員を変更（教授0→1、兼任・兼任5→4）
- ・クラス編成のため「中国語 III」担当教員を変更（兼任・兼任4→3）
- ・クラス編成のため「韓国語 III」担当教員を変更（兼任・兼任2→1）
- ・クラス編成のため「健康・スポーツ実技」担当教員を変更（兼任・兼任16→18）
- ・カリキュラム内容調整のため「防災ボランティア講座」担当教員を変更（兼任・兼任4→3）
- ・カリキュラム内容調整のため「防災ボランティア実習」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・カリキュラム内容調整のため「海外体験型異文化コミュニケーション II」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施に伴い、高度教養主題科目に「知プラe科目」（「海洋基礎生態学」、「インドネシアの文化と会話」、「海洋地球科学概論」、「有機化学概論 初級」、「有機化学概論 中級」）を追加しカリキュラムを充実させた。
- ・カリキュラム編成の都合上、「上級英語（Study Abroad）」の開講学期を変更（1・2・3・4③④→1・2・3・4①②）
- ・誤謬により「知プラe科目 自動車概論」の単位数を訂正（2→1）
- ・カリキュラム内容調整のため「知プラe科目 自動車概論」の単位数を変更（2→1）
- ・四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施に伴い、広範教養主題科目に「知プラe科目」（「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」、「数理学の世界」、「子どもと学校」、「情報社会の暮らし」、「デジタルものづくり入門」、「アカデミック・プレゼンテーション（PowerPoint編）」、「私たちの生活と材料」、「和算の世界」、「研究倫理」、「インタフェースデザイン概論」、「大学生生活入門」、「学びの統合入門」、「アクティブラーニング入門」、「キャリアで活かすITリテラシー」）を追加しカリキュラムを充実させた。

【学部開設科目】

- ・カリキュラム内容充実のため「経済学入門」担当教員を変更（准教授2→3）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「マクロ経済学 I」担当教員を変更（教授0→1、准教授2→1）
- ・講師が准教授へ昇任したことにより、「経営管理論」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・担当の教授が割愛され非常勤講師として担当するため、「地域調査法」担当教員を変更（教授1→0、兼任・兼任0→1）
- ・担当の准教授が割愛され平成31年度採用予定の講師が担当するため、「企業倫理」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「講師」を「0」から「1」に変更
- ・担当の教授が割愛され平成31年度採用予定の講師が担当するため、「流通システム論 A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、「講師」を「0」から「1」に変更
- ・担当の教授が割愛され非常勤講師として担当するため、「観光学概論」担当教員を変更（教授1→0、兼任・兼任0→1）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「まちづくり論」担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「上級マクロ経済学」担当教員を変更（教授0→1、准教授2→1）
- ・講師が准教授へ昇任したことにより、「調査データ分析 I」及び「調査データ分析 II」の担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・担当の准教授が割愛され平成31年度採用予定の講師が担当するため、「経営学史」担当教員を変更（准教授1→0、講師0→1）
- ・担当の教授が割愛され平成32年度採用予定の講師が担当するため、「流通システム論 B」担当教員を変更（教授1→0、講師0→1）
- ・担当の教授が割愛され平成32年度採用予定の講師が担当するため、「観光政策論」担当教員を変更（教授1→0、講師0→1）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「地域活性化プロジェクト I・II・III」担当教員を変更（教授2→3、准教授1→0）
- ・カリキュラム内容充実のため「現代経済社会事情」担当教員を変更（教授1→0、准教授0→3）
- ・未就任等により「プロゼミナール」「演習」「個別演習」「卒業論文」担当教員を変更（准教授17→15、講師7→9）

【令和元年度】

【全学共通科目】

- ・クラス編成のため「人生とキャリア」の担当教員を変更（兼任・兼任16→15）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「歴史の中の21世紀」の担当教員を変更（教授1→3、准教授1→0、兼任・兼任5→4）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「グローバル社会と異文化理解」の担当教員を変更（教授3→0、准教授2→0、講師1→0、兼任・兼任16→12）
- ・カリキュラム内容充実のため「情報とコミュニケーション」担当教員を追加（兼任・兼任3→13）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「文化と科学・技術」担当教員を変更（兼任・兼任16→22）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「生命と環境」担当教員を変更（兼任・兼任7→14）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「人間と健康」担当教員を変更（准教授0→1、兼任・兼任37→23）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「地域理解（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任11→14）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「地域理解（実践）」担当教員を変更（教授2→1、准教授1→0、兼任・兼任16→12）
- ・講師が准教授へ昇任したこと及びカリキュラム内容調整のため「書物との出会い」担当教員を変更（教授0→1、准教授2→1、兼任・兼任12→15）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「自然科学基礎実験」担当教員を追加（兼任・兼任5→8）
- ・カリキュラム編成の都合上、「倫理学」の開講学期を変更（1・2①～②→1・2③～④）
- ・カリキュラム編成の都合上、「芸術」の開講学期を変更（1・2①～②→1・2①～②③～④）
- ・クラス編成のため「心理学」担当教員を追加（兼任・兼任5→6）
- ・カリキュラム編成の都合上、「教育学」の開講学期を変更（1・2①～②→1・2③～④）
- ・クラス編成のため「文学」担当教員を追加（兼任・兼任1→2）
- ・カリキュラム内容充実及びカリキュラム編成の都合上、「経営学」担当教員及び開講学期を変更（教授0→1、兼任・兼任1→0、1・2③～④→1・2①～②）
- ・カリキュラム内容充実及びクラス編成のため「数学」担当教員を追加（兼任・兼任12→13）
- ・カリキュラム内容調整のため「地学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任4→5）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「物理学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任8→10）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「化学（講義）」担当教員を追加（兼任・兼任4→5）
- ・カリキュラム内容調整のため「化学（実験）」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・カリキュラム内容調整のため「地理学」担当教員を変更（講師1→0、兼任・兼任0→1）
- ・カリキュラム編成の都合上、「統計学」の開講学期を変更（1・2①～②→1・2③～④）
- ・カリキュラム内容調整のため「医学」担当教員を変更（兼任・兼任16→1）
- ・カリキュラム内容調整のため「看護学」担当教員を変更（兼任・兼任5→4）
- ・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「大学入門ゼミ」担当教員を変更（教授3→8、准教授9→4）
- ・カリキュラム内容調整及びカリキュラム編成の都合上「情報リテラシー」の担当教員及び配当年次を変更（教授1→0、准教授0→1、1①～②③～④→1①～②）
- ・講師が准教授へ昇任したこと及びクラス編成のため「Communicative English I」担当教員を変更（教授1→0、准教授0→1、講師1→0、兼任・兼任20→21）
- ・講師が准教授へ昇任したこと及びクラス編成のため「Communicative English II」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0、兼任・兼任20→22）
- ・講師が准教授へ昇任したこと及びクラス編成のため「Communicative English III」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0、兼任・兼任28→25）
- ・カリキュラム内容調整のため「Communicative English IV」担当教員を変更（兼任・兼任27→26）
- ・誤謬により「Academic English II」の配当年次を訂正（3①～②→3③～④）
- ・カリキュラム内容調整のため「Academic English II」担当教員を変更（兼任・兼任4→2）
- ・クラス編成のため「ドイツ語 I」担当教員を変更（兼任・兼任8→6）
- ・クラス編成のため「ドイツ語 II」担当教員を変更（兼任・兼任8→6）
- ・クラス編成のため「ドイツ語 III」担当教員を変更（兼任・兼任5→4）
- ・カリキュラム内容充実のため「中国語 I」担当教員を追加（教授0→1）
- ・クラス編成のため「中国語 II」担当教員を変更（教授0→1、兼任・兼任5→4）
- ・クラス編成のため「韓国語 I」担当教員を追加（兼任・兼任2→3）
- ・クラス編成のため「韓国語 II」担当教員を追加（兼任・兼任2→3）
- ・クラス編成のため「韓国語 III」担当教員を変更（兼任・兼任2→1）
- ・クラス編成のため「健康・スポーツ実技」担当教員を変更（兼任・兼任16→18）
- ・カリキュラム内容調整のため「防災ボランティア講座」担当教員を変更（兼任・兼任4→3）
- ・カリキュラム内容調整のため「防災ボランティア実習」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・カリキュラム内容調整のため「海外体験型異文化コミュニケーション II」担当教員を変更（兼任・兼任3→2）
- ・カリキュラム編成の都合上、「サーバント・リーダー養成入門 II」の開講学期を変更（1・2・3・4②→1・2・3・4①～②）
- ・カリキュラム充実のため、高度教養主題科目に「発達障害当事者研究の意義 II」「ヒューマンティーズプログラム課題研究イ」、「ヒューマンティーズプログラム課題研究ロ」を追加
- ・四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施に伴い、高度教養主題科目に「知ブラe科目」（「海洋基礎生態学」、「インドネシアの文化と会話」、「海洋地球科学概論」、「有機化学概論 初級」、「有機化学概論 中級」）を追加しカリキュラムを充実させた。
- ・クラス編成及びカリキュラム編成の都合のため「上級英語（Study Abroad）」担当教員を追加及び開講学期を変更（兼任・兼任1→2、1・2・3・4③～④→1・2・3・4①～②）
- ・誤謬により「知ブラe科目 自動車概論」の単位数を訂正（2→1）
- ・四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施に伴い、広範教養主題科目に「知ブラe科目」（「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」、「数理学の世界」、「子どもと学校」、「情報社会のくらし」、「デジタルものづくり入門」、「アカデミック・プレゼンテーション（PowerPoint編）」、「私たちの生活と材料」、「和算の世界」、「研究倫理」、「インタフェースデザイン概論」、「大学生生活入門」、「学びの統合入門」、「アクティブラーニング入門」、「キャリアで活かすITリテラシー」）を追加しカリキュラムを充実させた。

【学部開設科目】

- ・准教授が教授へ昇任したこと及びカリキュラム内容充実のため「経済学入門」担当教員を変更（教授0→2、准教授2→0）
- ・クラス編成のため「ミクロ経済学 I」担当教員を変更（准教授2→1）
- ・准教授が教授へ昇任したこと及びクラス編成のため、「マクロ経済学 I」担当教員を変更（教授0→1、准教授2→0）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「マクロ経済学 II」担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）
- ・クラス編成のため「統計学入門」担当教員を変更（教授3→2）
- ・クラス編成のため「統計学」担当教員を変更（教授3→1）
- ・クラス編成のため「社会調査法」担当教員を変更（教授3→0）
- ・担当の教授が割愛され平成31年4月1日付け採用の准教授が担当するため、「流通システムA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、「准教授」を「0」から「1」に変更
- ・「観光産業論」について平成31年4月に採用予定であった講師が採用できず、令和2年4月に採用することが決定した。今年度については、令和2年4月に採用予定者が前倒して集中講義として開講することになったため、担当教員及び配当年次を変更（准教授0→1、講師1→0、2①②→2休）
- ・担当教員が海外研修で不在のため、平成31年度に限り「アジア経済論」について非常勤講師が担当し、集中講義として開講することになったため、担当教員及び配当年次を変更（教授1→0、兼任・兼任0→1、2③④→2休）
- ・クラス編成のため「アメリカ経済論」担当教員を変更（教授2→1）
- ・平成31年4月に採用予定であった講師が採用できず、非常勤講師が集中講義として開講することになったため、「ヨーロッパ経済論」担当教員及び配当年次を変更（講師1→0、兼任・兼任0→1、2①②→2休）
- ・クラス編成のため「上級ミクロ経済学」担当教員を変更（准教授2→1）
- ・准教授が教授へ昇任したこと及びクラス編成のため「上級マクロ経済学」担当教員を変更（教授0→1、准教授2→0）
- ・平成31年度4月1日付けで准教授として採用したため「金融政策 I」及び「金融政策 II」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・担当の講師が割愛され非常勤講師として担当するため、「調査データ分析 I」担当教員を変更（講師1→0、兼任・兼任0→1）
- ・准教授が教授へ昇任したことにより、「経営財務論」担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）
- ・平成31年度4月1日付けで准教授として採用したため「イノベーション論」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・担当の教授が割愛され平成31年4月1日付け採用の准教授が担当するため、「流通システムB」担当教員を変更（教授1→0、准教授0）
- ・講師が准教授へ昇任したことにより、「観光地理学」及び「地域研究論」担当教員を変更（准教授0→1、講師1→0）
- ・カリキュラム内容充実のため「アジア文化論」担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）
- ・カリキュラム内容充実のため「外国語演習 I」担当教員を変更（教授1→2、准教授1→0、兼任・兼任0→3）
- ・クラス編成のため「外国語演習 II」担当教員を変更（准教授1→0）
- ・カリキュラム内容充実のため「現代経済社会事情」担当教員を変更（教授1→2、准教授0→1）
- ・カリキュラム内容充実のため「コース概説科目」担当教員を変更（教授5→7、准教授0→8）
- ・未就任等により「プロゼミナル」「演習」「個別演習」「卒業論文」担当教員を変更（教授25→27、准教授17→16、講師7→6）

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
5 科目	179 科目	2 科目	186 科目	5 科目 [ 0 ]	201 科目 [ 22 ]	2 科目 [ 0 ]	208 科目 [ 22 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科(夜間主コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
主題科目	「歴史の中の21世紀」	1-2①・2-③・④		2								1
	「グローバル社会と異文化理解」	1-2①・2-③・④		2								1
	「情報とコミュニケーション」	1-2①・2-③・④		2								1
	「文化と科学・技術」	1-2①・2-③・④		2								4
	「生命と環境」	1-2①・2-③・④		2								1
	「人間と健康」	1-2①・2-③・④		2								5
	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	13
全学共通科目	哲学	1-2①・2-③・④		2								1
	心理学	1-2①・2-③・④		2								4
	社会学	1-2①・2-③・④		2								1
	歴史学	1-2①・2-③・④		2								1
	政治学	1-2①・2-③・④		2								1
	地学	1-2①・2-③・④		2								1
	物理学	1-2①・2-③・④		2								1
	化学	1-2①・2-③・④		2								3
	生物学	1-2①・2-③・④		2								1
	地理学	1-2①・2-③・④		2								1
	情報科学	1-2①・2-③・④		2								2
放送大学開講科目	1-2①・2-③・④		2									
小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	17	
コミュニケーション科目	大学入門ゼミ	1①		2			1					
	情報リテラシー	1①		2		1						
	英語Ⅰ	1-2①~②		2								1
	英語Ⅱ	1-2③~④		2								1
	英語Ⅲ	1-2①~②		2								1
	健康・スポーツ実技	1-2①・2-③・④		2								1
小計(6科目)	-	0	12	0	1	1	0	0	0	0	4	
学部開設科目	経済学入門A	1②		2			1					
	経済学入門B	1①		2			1					
	経営学	1①		2								1
	会計学	1②		2			1					
	法学入門	1①		2								1
	小計(5科目)	-	0	10	0	0	3	0	0	0	0	2

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
主題科目	「歴史の中の21世紀」	1-2①		2			1					0
	「グローバル社会と異文化理解」	1-2①		2								1
	「情報とコミュニケーション」	1-2①・2-③		2								3
	「情報とコミュニケーション」	1-2①・2-③		1								1
	「文化と科学・技術」	1-2③・④		1								1
	「生命と環境」	1-2①		2								2
	「生命と環境」	1-2②・③・④		1								2
「人間と健康」	1-2①・2-③・④		2								5	
小計(6科目)	-	0	13	0	1	0	0	0	0	0	15	
全学共通科目	哲学	1-2①・2-③・④		2								1
	心理学	1-2①・2-③・④		2								4
	社会学	1-2①		2								1
	歴史学	1-2②		2								1
	政治学	1-2①・2-③・④		2								1
	地学	1-2③		2								8
	物理学	1-2①・2-③・④		2								1
	化学	1-2①・2-③・④		2								3
	生物学	1-2①・2-③・④		2								1
	地理学	1-2①・2-③・④		2								1
	情報科学	1-2③・④		2								2
	倫理学	1-2③		2								1
	医学	1-2①		2								1
	文学	1-2③		2								1
	看護学	1-2②		2								4
小計(15科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	31	
コミュニケーション科目	大学入門ゼミ	1①		2			0					1
	情報リテラシー	1①		2		0	1					
	英語Ⅰ	1-2①~②		2								1
	英語Ⅱ	1-2③~④		2								1
	英語Ⅲ	1-2①~②		2								1
	健康・スポーツ実技	1-2③・④		2								1
小計(6科目)	-	0	12	0	0	1	0	0	0	0	5	
学部開設科目	経済学入門A	1①		2			0	1				
	経済学入門B	1②		2		1	0					
	経営学	1②		2			1					0
	会計学	1①		2		1	0					
	法学入門	1①		2								1
小計(5科目)	-	0	10	0	2	1	1	0	0	0	1	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部開設科目	卒業演習・卒業研究	演習 I	3通	4		1						
		演習 II	4通		4	1						
		卒業研究	4通		4							-
		小計(3科目)	-	4	8	0	2	0	0	0	0	0
	合計(74科目)	-	4	150	0	25	17	7	0	0	48	
卒業要件及び履修方法												
○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目8単位以上、外国語科目6単位以上 合計28単位以上  ○学部開設科目 演習 I 4単位、学部基礎科目6単位以上、コース専門科目66単位以上、選択科目20単位以上 合計96単位以上  総計 124単位以上												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部開設科目	放送大学開講科目	1・20・21・22・23・24		2							
	小計(1科目)	-	0	2	0						
	卒業演習・卒業研究	演習 I	3通	4			1				
		演習 II	4通		4		1				
		卒業研究	4通		4						-
小計(3科目)	-	4	8	0	2	0	0	0	0	0	
合計(80科目)	-	4	160	0	27	16	6	0	0	71	
卒業要件及び履修方法											
○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目8単位以上、外国語科目6単位以上 合計28単位以上  ○学部開設科目 演習 I 4単位、学部基礎科目6単位以上、コース専門科目66単位以上、選択科目20単位以上 合計96単位以上  総計 124単位以上											

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) -① 授業科目表

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	「歴史の中の21世紀」	1-2④	2			1					0
	「グローバル社会と異文化理解」	1-2③・④	2			1					1
	「情報とコミュニケーション」	1-2①・②・③・④	2								1
	「文化と科学・技術」	1-2①・②・③・④	2								4
	「生命と環境」	1-2①	2								2
	「人間と健康」	1-2①・②・③・④	2								5
	小計(6科目)	-	0	12	0	1	1	0	0	0	13
	哲学	1-2①・②・③・④	2								1
	心理学	1-2①・②・③・④	2								4
	社会学	1-2①・②・③・④	2								1
	歴史学	1-2②	2								1
	政治学	1-2①・②・③・④	2								1
	地学	1-2①・②・③・④	2								1
	物理学	1-2①・②・③・④	2								1
	化学	1-2①・②・③・④	2								3
	生物学	1-2①・②・③・④	2								1
	地理学	1-2①・②・③・④	2								1
	情報科学	1-2①・②・③・④	2								2
	倫理学	1-2③	2								1
医学	1-2④	2								1	
小計(13科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	19	
コミュニケーション科目	大学入門ゼミ	1①	2								1
	情報リテラシー	1①	2			1					
	英語 I	1-2①~②	2								1
	英語 II	1-2③~④	2								1
	英語 III	1-2①~②	2								1
	健康・スポーツ実技	1-2③・④	2								1
	小計(6科目)	-	0	12	0	1	0	0	0	0	5
学部開設科目	経済学入門A	1②	2			1					
	経済学入門B	1①	2			1	0				
	経営学	1①	2								1
	会計学	1②	2			1					
	法学入門	1①	2								1
	小計(5科目)	-	0	10	0	1	2	0	0	0	2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部開設科目	コース専門科目	経済・経営学科目	数理経済学	2			1							
			統計学	2			1							
			経済政策	2			1							
			社会政策	2			1							
			福祉経済論	2			1							
			国際経済学	2			1	0						
			財政学	2			1							
			公共経済学	2						1				
			金融論	2				1						
			金融政策	2						1				
			アジア経済論	2			1							
			企業倫理	2				0	1					
			現代企業論	2			1							
			リスク・マネジメント論	2			1							
			環境システム論	2			1							
			人的資源管理論	2			1	0						
			経営管理論	2			1	0						
			経営戦略論	2					1					
			イノベーション論	2						1				
			流通マーケティング論	2			0	1						
			生産管理システム論	2										1
	企業会計A	2			1									
	企業会計B	2			1									
	日本社会経済史	2				1								
	観光学	2										1		
	地域活性化論	2			1									
	社会と文化	2			1									
	ヨーロッパ文化論	2			1	1								
	法学科目	国際関係論	2										1	
		政治史	2										1	
		行政学	2										1	
		アジア・太平洋社会論	2										1	
		商法総則・商行為法	2										1	
		会社法Ⅰ	2										1	
		会社法Ⅱ	2										1	
		保険法	2										1	
		民法Ⅱ	2										1	
		民法Ⅲ	2										1	
		租税法	2										1	
		社会保障法	2										1	
		労働法	2										1	
	特別講義	2										1		
小計(42科目)	-	0	84	0	16	6	4	0	0		15			

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部開設科目	放送大学開講科目	1・2①・②・③・④		2								
	小計(1科目)	-	0	2	0							
	演習Ⅰ	3通	4			1						
	演習Ⅱ	4通		4		1						
	卒業研究	4通		4								-
	小計(3科目)	-	4	8	0	2	0	0	0	0	0	0
合計(76科目)		-	4	154	0	25	15	9	0	0	54	
卒業要件及び履修方法												
○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目8単位以上、外国語科目6単位以上 合計28単位以上 ○学部開設科目 演習Ⅰ4単位、学問基礎科目6単位以上、コース専門科目66単位以上、選択科目20単位以上 合計96単位以上 総計 124単位以上												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

**【平成30年度】**

<p>[全学共通科目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「歴史の中の21世紀」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2④」に変更及び担当教員を変更(准教授0→1、兼任・兼任1→0)</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「グローバル社会と異文化理解」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2③・④」に変更及び担当教員を変更(教授0→1)</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「生命と環境」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①」に変更及び担当教員を変更(兼任・兼任1→2)</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「歴史学」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2②」に変更</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「倫理学」を追加開講</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「医学」を追加開講</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「健康・スポーツ実技」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2③・④」に変更</li> </ul> <p>[学部開設科目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導体制充実のため、「経済学入門B」の担当教員を変更(教授0→1、准教授1→0)</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「経済政策」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「福祉経済論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「国際経済学」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更及び担当教員を変更(教授0→1、講師1→0)</li> <li>・担当の教授が割愛され平成31年度採用予定の講師が担当するため、「企業倫理」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「講師」を「0」から「1」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「リスク・マネジメント論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・准教授が教授へ昇任したことにより、「人的資源管理論」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更</li> <li>・准教授が教授へ昇任したこと及びカリキュラム編成の都合により、「経営管理論」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更及び配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・担当の教授が割愛され准教授が担当するため、「流通マーケティング論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、「准教授」を「0」から「1」に変更及び配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「企業会計A」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「企業会計B」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「日本社会経済史」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、により、「ヨーロッパ文化論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更及び担当教員を変更(教授0→1)</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「アジア・太平洋社会論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「商法総則・商行為法」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「保険法」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「社会保険法」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> </ul>
---

【令和元年度】

<p>〔全学共通科目〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「歴史の中の21世紀」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2④」に変更及び担当教員を変更（教授0→1、兼任・兼任1→0）</li> <li>・カリキュラム編成の都合のため、「グローバル社会と異文化理解」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「情報とコミュニケーション」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①・②・③」に変更及び担当教員を変更（兼任・兼任1→3）</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「情報とコミュニケーション」（1単位）を追加開講</li> <li>・カリキュラム編成の都合のため、「文化と科学・技術」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2③・④」、単位数を2→1単位に変更及び担当教員を変更（兼任・兼任4→1）</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「生命と環境」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2①」に変更及び担当教員を変更（兼任・兼任1→2）</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「生命と環境」（1単位）を追加開講</li> <li>・カリキュラム編成の都合のため、「社会学」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、「地学」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2③」に変更及び担当教員を変更（兼任・兼任1→8）</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「情報科学」の配当年次を「1・2①・②・③・④」から「1・2③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「文学」を追加開講</li> <li>・カリキュラム内容調整のため、「看護学」を追加開講</li> <li>・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「大学入門ゼミ」の担当教員を変更（准教授1→0、兼任・兼任0→1）</li> <li>・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「情報リテラシー」の担当教員を変更（教授1→0、准教授0→1）</li> </ul> <p>〔学部開設科目〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年4月1日付け採用の講師が担当すること及びカリキュラム内容調整のため「経済学入門A」担当教員を変更（准教授1→0、講師0→1）及び配当年次を「1②」から「1①」に変更</li> <li>・カリキュラム内容調整及び指導体制充実のため、「経済学入門B」の配当年次を「1①」から「1②」に変更</li> <li>・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「経営学」の配当年次を「1①」から「1②」に変更及び担当教員を変更（准教授0→1、兼任・兼任1→0）</li> <li>・導体制充実のため、「会計学」の担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）</li> </ul> <p>2・3・4③に変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム内容調整及び指導体制充実のため、「数理経済学」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4④」に変更及び担当教員を変更（教授0→1、准教授1→0）</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「経済政策」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「福祉経済論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「国際経済学」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「財政学」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「金融論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4③」に変更</li> <li>・平成31年4月1日付け採用の准教授が担当するため、「金融政策」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師」を「1」から「0」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「企業倫理」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①」に変更</li> <li>・カリキュラム内容調整及びクラス編成のため「現代企業論」の担当教員を変更（教授1→0、兼任・兼任0→1）</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「リスク・マネジメント論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「経営管理論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・担当教員が長期休暇のため、「経営戦略論」の担当教員を変更（准教授1→0、兼任・兼任0→1）</li> <li>・平成31年4月1日付け採用の准教授が担当するため、「イノベーション論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師」を「1」から「0」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「流通マーケティング論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「企業会計A」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「企業会計B」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「日本社会経済史」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「ヨーロッパ文化論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「アジア・太平洋社会論」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③・④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「会社法Ⅰ」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4③」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「会社法Ⅱ」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「民法Ⅲ」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4④」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「租税法」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合により、「労働法」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4③」に変更</li> <li>・カリキュラム編成の都合及び指導体制充実のため、により、「特別講義」の配当年次を「2・3・4①・②・③・④」から「1・2・3・4①・②・③」に変更及び担当教員を変更（教授0→2、准教授0→2、兼任・兼任1→3）に変更</li> </ul>
---

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1 科目	73 科目	0 科目	74 科目	1 科目 [ 0 ]	79 科目 [ 6 ]	0 科目 [ 0 ]	80 科目 [ 6 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	知プラe科目 有機化学 概論 初級	2	1・2・3・4 ①～②	一般	選択	講師急病のため令和元年度未開講。代替措置なし。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2		廃止科目なし				
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「知プラe科目 有機化学概論 初級」は、四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業「四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」の一環として高知大学から提供されている授業科目である。次年度以降の開講については高知大学と調整する予定である。また、学生には平成31年3月27日付けで休講掲示を出して周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

<経済学部経済学科(昼間コース)>  

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{186} = \boxed{0.53}\%$$

<経済学部経済学科(夜間主コース)>  

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地の内、10,148㎡ を香川県より借用（毎年 更新）		
	校 舎 敷 地	165,625㎡	0㎡	0㎡	165,625㎡			
	運 動 場 用 地	80,981㎡	0㎡	0㎡	80,981㎡			
	小 計	246,606㎡	0㎡	0㎡	246,606㎡			
	そ の 他	704,405㎡	0㎡	0㎡	704,405㎡			
	合 計	951,011㎡	0㎡	0㎡	951,011㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	170,034㎡ (170,034㎡)	0㎡ ( 0㎡)	0㎡ ( 0㎡)	170,034㎡ (170,034㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	10室	29室	0室	0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	経済学部 経済学科			51 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体  ※博物館資産登録済の 標本数は311 購入による増刷、汚破 損等による除籍(元)
	経済学部 経済学科	873,572 [268,647] <del>868,430 [268,272]</del> (873,572 [268,647]) <del>(868,430 [268,272])</del>	23,334 [7,161] <del>25,545 [7,342]</del> (23,334 [7,161]) <del>(25,545 [7,342])</del>	5,521 [4,171] <del>5,566 [4,180]</del> (5,521 [4,171]) <del>(5,566 [4,180])</del>	9,201 <del>9,120</del> (9,201) <del>(9,120)</del>	0 (0)	1,033 (1,033)	
	計	873,572 [268,647] <del>868,430 [268,272]</del> (873,572 [268,647]) <del>(868,430 [268,272])</del>	23,334 [7,161] <del>25,545 [7,342]</del> (23,334 [7,161]) <del>(25,545 [7,342])</del>	5,521 [4,171] <del>5,566 [4,180]</del> (5,521 [4,171]) <del>(5,566 [4,180])</del>	9,201 <del>9,120</del> (9,201) <del>(9,120)</del>	0 (0)	1,033 (1,033)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	11,506㎡		966席		1,104,000冊			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	5,577㎡		運動場 5面		テニスコート 14面			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	香川大学									備考	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度		所在地
教育学部	年	人	年次人	人	人	学士(教育学)(教養学)	倍	年度	年度	年度	
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	640	学士(教育学)	1.03	-	平成15	-	
人間発達環境課程	4	-	-	-	-	学士(教養学)	-	-	平成15	香川県高松市幸町1番1号	平成30年より学生募集停止
法学部	4	160	3年次10	660	660	学士(法学)	1.04	-	平成15	-	上段は昼間コース、下段は夜間主コース
(昼夜開講制)											
法学科(昼)	4	150	3年次10	620	620	学士(法学)	1.08	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	
(夜)		10	-	40	40		0.55	-	平成15	同上	
経済学部	4	250	3年次20	1,040	1,040	学士(経済学)	1.02	-	平成30	-	上段は昼間コース、下段は、夜間主コース
(昼夜開講制)											
経済学科(昼)	4	-	-	-	-	学士(経済学)	-	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
経営システム学科(昼)	4	-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
地域社会システム学科(昼)	4	-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
経済学科(昼)	4	240	3年次20	1,000	1,000	学士(経済学)	1.03	-	平成30	香川県高松市幸町2番1号	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
(夜)		10	-	40	40		0.75	-	平成30	同上	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
医学部	6	109	2年次5	609	609	学士(医学)	1.00	平成30	平成15	-	
	4	80	3年次10	340	340	学士(看護学)(臨床心理学)	1.04	-	平成15 平成30	-	
医学科	6	109	2年次5	609	609	学士(医学)	1.00	平成30	平成15	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	平成21・22・24・25・30年度収容定員増による学年進行平成31年度入学者に適用される学則上の収容定員を記載
看護学科	4	60	3年次10	260	260	学士(看護学)	1.04	-	平成15	同上	
臨床心理学科	4	20	-	80	80	学士(臨床心理学)	1.00	-	平成30	同上	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
創造工学部	4	330	3年次20	1,360	1,360	学士(工学)	1.03	-	平成30	-	
創造工学科	4	330	3年次20	1,360	1,360	学士(工学)	1.03	-	平成30	香川県高松市林町2217番地20	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
工学部	4	-	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成15	-	
安全システム建設工学科	4	-	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成15	香川県高松市林町2217番地20	平成30年より学生募集停止
電子・情報工学科	4	-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
知能機械システム工学科	4	-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
材料創造工学科	4	-	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成30年より学生募集停止
農学部	4	150	-	600	600	学士(農学)	1.03	-	平成18	-	
応用生物科学科	4	150	-	600	600	学士(農学)	1.03	-	平成18	香川県木田郡三木町大字池戸2393番地	
大学全体(学部)	4	1,130	3年次60	4,640	4,640	-	1.03	-	-	-	
	6	109	2年次5	609	609	-	1.00	-	-	-	

大学の名称	香川大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
<b>教育学研究科</b>										
修士課程	2	37	-	74	修士(教育学)	0.51	-	平成15	-	
学校教育専攻	2	12	-	24	修士(教育学)	0.58	-	平成15	香川県高松市幸町1番1号	
教科教育専攻	2	18	-	36		0.52	-	平成15	同上	
学校臨床心理専攻	2	7	-	14		0.35	-	平成15	同上	
専門職学位課程	2	14	-	28	教職修士(専門職)	1.17	-	平成28	-	
高度教職実践専攻	2	14	-	28	教職修士(専門職)	1.17	-	平成28	同上	
<b>法学研究科</b>	2	8	-	16	修士(法学)	0.87	-	平成15	-	
修士課程										
法律学専攻	2	8	-	16	修士(法学)	0.87	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	
<b>経済学研究科</b>	2	10	-	20	修士(経済学)	0.60	-	平成15	-	
修士課程										
経済学専攻	2	10	-	20	修士(経済学)	0.60	-	平成15	香川県高松市幸町2番1号	
<b>医学系研究科</b>										
修士課程	2	16	-	32	修士(看護学)	0.65	-	平成15	-	
看護学専攻	2	16	-	32	修士(看護学)	0.65	-	平成15	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	
博士課程	4	30	-	120	博士(医学)	1.12	-	平成28	-	
機能構築医学専攻	4	-	-	-	博士(医学)	-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
分子情報制御医学専攻	4	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境病態医学専攻	4	-	-	-		-	-	平成15	同上	平成28年より学生募集停止
医学専攻	4	30	-	120		1.12	-	平成28	同上	平成27年度事前伺い平成28年4月設置
<b>工学研究科</b>										
博士前期課程	2	78	-	156	修士(工学)	1.34	-	平成15	-	
安全システム建設工学専攻	2	18	-	36	修士(工学)	0.63	-	平成15	香川県高松市林町2217番地20	
信頼性情報システム工学専攻	2	24	-	48		1.20	-	平成15	同上	
知能機械システム工学専攻	2	18	-	36		1.80	-	平成15	同上	
材料創造工学専攻	2	18	-	36		1.80	-	平成15	同上	
博士後期課程	3	22	-	66	博士(工学)	0.46	-	平成16	-	
安全システム建設工学専攻	3	5	-	15	博士(工学)	0.60	-	平成16	同上	
信頼性情報システム工学専攻	3	7	-	21		0.14	-	平成16	同上	
知能機械システム工学専攻	3	5	-	15		0.93	-	平成16	同上	
材料創造工学専攻	3	5	-	15		0.33	-	平成16	同上	
<b>農学研究科</b>	2	60	-	120	修士(農学)	0.91	-	平成30	-	
修士課程										
生物資源生産学専攻	2	-	-	-	修士(農学)	-	-	平成18	香川県木田郡三木町大字池戸2393番地	平成30年より学生募集停止
生物資源利用学専攻	2	-	-	-		-	-	平成18	同上	平成30年より学生募集停止
応用生物・希少糖科学専攻	2	60	-	120	修士(農学)	0.91	-	平成30	同上	平成29年度事前伺い平成30年4月設置

大学の名称	香川大学									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
地域マネジメント研究科	2	30	-	60	経営修士 (専門職)	0.93	-	平成16	-	
専門職学位課程 地域マネジメント 専攻	2	30	-	60	経営修士 (専門職)	0.93	-	平成16	香川県高松市幸 町2番1号	
大学全体（大学院）	2	253	-	506	-	0.97	-	-	-	
	3	22	-	66	-	0.46	-	-	-	
	4	30	-	120	-	1.12	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科>【昼間コース】

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専任	教授	Ranade R.R. <平成30年4月> 経済学博士
		経済数学 観光経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 社会政策A 社会政策B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	藤村 和宏 <平成30年4月> 博士(商学)
		マーケティング論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	久松 博之 <平成30年4月> 博士(経済学)
		統計学(全学共通) 統計学入門 統計学(学部専門) 計量経済学I 計量経済学II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専任	教授	齋藤 和也 <平成30年4月> 文学修士
		大学入門ゼミ
専任	教授	大野 拓行 <平成30年4月> 経済学修士
		大学入門ゼミ 情報リテラシー
専任	教授	Ranade R.R. <平成30年4月> 経済学博士
		経済学 経済数学 観光経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学)
		社会政策A 社会政策B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	藤村 和宏 <平成30年4月> 博士(商学)
		マーケティング論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	久松 博之 <平成30年4月> 博士(経済学)
		大学入門ゼミ 統計学入門 統計学 計量経済学I 計量経済学II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専任	教授	大野 拓行 <平成30年4月> 経済学修士
		統計学入門
専任	教授	Ranade R.R. <平成30年4月> 経済学博士
		経済学入門 経済数学 観光経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学)
		社会政策A 社会政策B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	高橋 明郎 <平成31年4月> 文学修士
		中国語I 中国語II アジア文化論 外国語演習I プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	藤村 和宏 <平成30年4月> 博士(商学)
		マーケティング論B コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	久松 博之 <平成30年4月> 博士(経済学)
		統計学入門 統計学 計量経済学I 計量経済学II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	姚 峰 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		統計学入門 統計学(学部専門) アジア経済論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	金 徳謙 ＜平成30年4月＞ 観光学修士
		地域調査法 観光学概論 観光政策論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	井上 善弘 ＜平成30年4月＞ 経営学修士
		監査論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	水野 康一 ＜平成30年4月＞ 教育学修士
		グローバル社会と異文化理解 Communicative English I Communicative English II Communicative English IV 異文化間コミュニケーション論 外国語演習 I 外国語演習 II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 鏡杓 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 管理会計論 コスト・マネジメント論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	横山 佳充 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		情報リテラシー 統計学入門 統計学 経済統計 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	姚 峰 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		統計学(全学共通) 統計学入門 統計学(学部専門) アジア経済論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	井上 善弘 ＜平成30年4月＞ 経営学修士
		大学入門ゼミ 監査論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	水野 康一 ＜平成30年4月＞ 教育学修士
		グローバル社会と異文化理解 Communicative English I Communicative English II Communicative English IV 異文化間コミュニケーション論 外国語演習 I 外国語演習 II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 鏡杓 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 管理会計論 コスト・マネジメント論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	横山 佳充 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		統計学入門 統計学 経済統計 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	姚 峰 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	後任補充 ＜令和2年4月採用予定＞
		地域調査法 観光学概論 観光政策論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	井上 善弘 ＜平成30年4月＞ 経営学修士
		監査論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	水野 康一 ＜平成30年4月＞ 教育学修士
		Communicative English II Communicative English IV グローバル社会概論 異文化間コミュニケーション論 外国語演習 I プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 鏡杓 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 管理会計論 コスト・マネジメント論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	横山 佳充 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		統計学 大学入門ゼミ 経済統計 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学)
		大学入門ゼミ リスクと保険 保険システム論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	原 直行 <平成30年4月> 博士(農学)
		地域理解(講義) 地域理解(実践) 社会調査法 地域活性化論 エコトリズム論 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 恩芝 <平成30年4月> 博士(経済学)
		会計学総論 株式会社会計 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	古川 尚幸 <平成30年4月> 修士(工学)
		生命と環境 地域理解(実践) 大学入門ゼミ 環境システム論 商品システム論 資源エネルギー論 商品実験 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮脇 秀貴 <平成30年4月> 修士(経営学)
		大学入門ゼミ 簿記入門 原価会計論 原価計算論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮島 美花 <平成30年4月> 修士(政治学)
		グローバル社会と異文化理解 韓国語I 韓国語II 社会調査法 グローバル社会概論 アジア社会論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学)
		大学入門ゼミ リスクと保険 保険システム論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	原 直行 <平成30年4月> 博士(農学)
		地域理解(講義) 地域理解(実践) 社会調査法 地域活性化論 エコトリズム論 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 恩芝 <平成30年4月> 博士(経済学)
		会計学総論 株式会社会計 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	古川 尚幸 <平成30年4月> 修士(工学)
		生命と環境 大学入門ゼミ 環境システム論 商品システム論 資源エネルギー論 商品実験 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮脇 秀貴 <平成30年4月> 修士(経営学)
		大学入門ゼミ 簿記入門 原価会計論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮島 美花 <平成30年4月> 修士(政治学)
		韓国語I 韓国語II 社会調査法 グローバル社会概論 アジア社会論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学)
		リスクと保険 保険システム論 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	原 直行 <平成30年4月> 博士(農学)
		地域理解(講義) 地域理解(実践) 地域活性化論 エコトリズム論 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	朴 恩芝 <平成30年4月> 博士(経済学)
		会計学総論 株式会社会計 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	古川 尚幸 <平成30年4月> 修士(工学)
		生命と環境 大学入門ゼミ 環境システム論 商品システム論 資源エネルギー論 商品実験 地域活性化プロジェクトI 地域活性化プロジェクトII 地域活性化プロジェクトIII プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮脇 秀貴 <平成30年4月> 修士(経営学)
		大学入門ゼミ 簿記入門 原価会計論 原価計算論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	宮島 美花 <平成30年4月> 修士(政治学)
		韓国語I 韓国語II アジア社会論 外国語演習II コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	長山 貴之 <平成30年4月> 修士(経済学)
		財政学A 財政学B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	岡田 徹太郎 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済政策 アメリカ経済論  プロゼミナール 現代経済社会事情 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	沖 公祐 <平成30年4月> 博士(経済学)
		大学入門ゼミ 政治経済学Ⅰ 政治経済学Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	園部 裕子 <平成30年4月> 博士(学術)
		グローバル社会と異文化理解 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ 社会調査法 国際社会学 ヨーロッパ社会論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	小宮 一高 <平成30年4月> 博士(商学)
		流通システム論A 流通システム論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	青木 宏之 <平成30年4月> 博士(経営学)
		人的資源管理論A 人的資源管理論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		アメリカ経済論 福祉経済論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.4.1 教授昇任	長山 貴之 <平成30年4月> 修士(経済学)
		文化と科学・技術 財政学A 財政学B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	岡田 徹太郎 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済政策 アメリカ経済論  プロゼミナール  演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	沖 公祐 <平成30年4月> 博士(経済学)
		政治経済学Ⅰ 政治経済学Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	園部 裕子 <平成30年4月> 博士(学術)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ 社会調査法 国際社会学 ヨーロッパ社会論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	青木 宏之 <平成30年4月> 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 人的資源管理論A 人的資源管理論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		アメリカ経済論 福祉経済論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.4.1 教授昇任	長山 貴之 <平成30年4月> 修士(経済学)
		財政学A 財政学B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	岡田 徹太郎 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 大学入門ゼミ 経済政策  コース概説科目 プロゼミナール  演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	沖 公祐 <平成30年4月> 博士(経済学)
		大学入門ゼミ 政治経済学Ⅰ 政治経済学Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	園部 裕子 <平成30年4月> 博士(学術)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ  国際社会学 ヨーロッパ社会論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	渡邊 孝一郎 <平成31年4月採用> 修士(商学)
		流通システム論A 流通システム論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	青木 宏之 <平成30年4月> 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 人的資源管理論A 人的資源管理論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 アメリカ経済論 福祉経済論 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	持田 めぐみ <平成30年4月> 博士(経済学)
		大学入門ゼミ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 上級マクロ経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	張 暁紅 <平成30年4月> 博士(経済学)
		書物との出会い 現代企業論 経営史 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	星野 良明 <平成30年4月> 修士(経済学)
		大学入門ゼミ 経済数学入門 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 上級ミクロ経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		簿記入門 財務会計論A 財務会計論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		グローバル社会と異文化理解 大学入門ゼミ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ 比較近代化論 ヨーロッパ文化論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		金融論Ⅰ 金融論Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	松岡 久美 <平成30年4月> 博士(経営学)
		歴史の中の21世紀 大学入門ゼミ 経営組織論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.4 教授昇任	持田 めぐみ <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 マクロ経済学Ⅰ 上級マクロ経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授 H30.4 教授昇任	張 暁紅 <平成30年4月> 博士(経済学)
		現代企業論 経営史 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	星野 良明 <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済数学入門 ミクロ経済学Ⅰ 上級ミクロ経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		簿記入門 財務会計論A 財務会計論B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		大学入門ゼミ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ 比較近代化論 ヨーロッパ文化論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		歴史の中の21世紀 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	松岡 久美 <平成30年4月> 博士(経営学)
		歴史の中の21世紀 経営組織論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.4 教授昇任	持田 めぐみ <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 マクロ経済学Ⅰ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授 H30.4 教授昇任	張 暁紅 <平成30年4月> 博士(経済学)
		書物との出会い 現代企業論 経営史 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	星野 良明 <平成30年4月> 修士(経済学)
		人間と健康 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		簿記入門 財務会計論A 財務会計論B コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		情報リテラシー フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語会話Ⅲ ヒューマンティーズプログラム 研究課題Ⅰ ヒューマンティーズプログラム 研究課題Ⅱ 比較近代化論 ヨーロッパ文化論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		金融論Ⅰ 金融論Ⅱ コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	松岡 久美 <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営組織論 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	向 渝 <平成30年4月> 修士(経営学)
		グローバル経営論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	天谷 研一 <平成30年4月> P h . D .
		経済数学入門 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 上級ミクロ経済学  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		書物との出会い 歴史学 経済史入門 日本社会経済史  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経営財務論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	趙 命来 <平成30年4月> 博士(流通科学)
		大学入門ゼミ マーケティング論A グローバル・マーケティング論 サービス・マーケティング論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	宮崎 浩一 <平成30年4月> P h . D .
		経済学 マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 上級マクロ経済学 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	向 渝 <平成30年4月> 修士(経営学)
		大学入門ゼミ グローバル経営論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	天谷 研一 <平成30年4月> P h . D .
		経済数学入門 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 上級ミクロ経済学  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		経済史入門 日本社会経済史 現代経済社会事情  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 経営財務論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	趙 命来 <平成30年4月> 博士(流通科学)
		大学入門ゼミ マーケティング論A グローバル・マーケティング論 サービス・マーケティング論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	宮崎 浩一 <平成30年4月> P h . D .
		大学入門ゼミ 経済数学入門 マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 上級マクロ経済学 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	向 渝 <平成30年4月> 修士(経営学)
		大学入門ゼミ 経営戦略論 グローバル経営論 コース概説科目 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	天谷 研一 <平成30年4月> P h . D .
		上級ミクロ経済学 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		書物との出会い 歴史学 経済史入門 日本社会経済史  コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授 H30.6.1 教授昇任	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経営学 大学入門ゼミ 経営財務論 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	趙 命来 <平成30年4月> 博士(流通科学)
		マーケティング論A グローバル・マーケティング論 サービス・マーケティング論 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	教授 H31.4.1 教授昇任	宮崎 浩一 <平成30年4月> P h . D .
		経済数学入門 マクロ経済学Ⅱ 上級マクロ経済学  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	西成 典久 <平成30年4月> 博士(工学)
		地域理解(実践) まちづくり論 地域活性化プロジェクトⅠ 地域活性化プロジェクトⅡ 地域活性化プロジェクトⅢ  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	緒方 宏海 <平成30年4月> 修士(文化科学)
		グローバル社会と異文化理解 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 社会調査法 文化人類学 アジア文化論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	柴田 明 <平成30年4月> 博士(商学)
		企業倫理 経営学史 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	大杉 奉代 <平成30年4月> 修士(マネジメント)
		大学入門ゼミ 経営戦略論 中小企業経営論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	細見 正樹 <平成30年4月> 博士(経営学)
		調査データ分析Ⅰ 調査データ分析Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	川端 美都子 <平成30年4月> 博士(文学)
		グローバル社会と異文化理解 大学入門ゼミ Communicative EnglishⅠ Communicative EnglishⅡ Communicative EnglishⅢ アメリカ社会文化論 外国語演習Ⅰ 外国語演習Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	高橋 昂輝 <平成30年4月> 博士(理学)
		地理学 大学入門ゼミ 観光地理学 地域研究論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.5.1 教授昇任	西成 典久 <平成30年4月> 博士(工学)
		まちづくり論 地域活性化プロジェクトⅠ 地域活性化プロジェクトⅡ 地域活性化プロジェクトⅢ  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	緒方 宏海 <平成30年4月> 修士(文化科学)
		大学入門ゼミ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 社会調査法 文化人類学 アジア文化論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	大杉 奉代 <平成30年4月> 修士(マネジメント)
		大学入門ゼミ 経営戦略論 中小企業経営論 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授 H30.4.1 准教授昇任	細見 正樹 <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営管理論 調査データ分析Ⅰ 調査データ分析Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授 H29.6.1 准教授昇任	川端 美都子 <平成30年4月> 博士(文学)
		大学入門ゼミ Communicative EnglishⅠ Communicative EnglishⅡ Communicative EnglishⅢ アメリカ社会文化論 外国語演習Ⅰ 外国語演習Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	高橋 昂輝 <平成30年4月> 博士(理学)
		地理学 大学入門ゼミ 観光地理学 地域研究論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授 H30.5.1 教授昇任	西成 典久 <平成30年4月> 博士(工学)
		まちづくり論 地域活性化プロジェクトⅠ 地域活性化プロジェクトⅡ 地域活性化プロジェクトⅢ コース概説科目 現代経済社会事情 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	緒方 宏海 <平成30年4月> 修士(文化科学)
		大学入門ゼミ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 社会調査法 文化人類学  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	山口 尚美 <平成30年10月採用> 博士(商学)
		大学入門ゼミ 企業倫理 経営学史 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	大杉 奉代 <平成30年4月> 修士(マネジメント)
		中小企業経営論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	後任補充 <令和2年4月採用予定>
		調査データ分析Ⅰ 調査データ分析Ⅱ プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授 H29.6.1 准教授昇任	川端 美都子 <平成30年4月> 博士(文学)
		Communicative EnglishⅠ Communicative EnglishⅡ Communicative EnglishⅢ アメリカ社会文化論  プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授 H31.4.1 准教授昇任	高橋 昂輝 <平成30年4月> 博士(理学)
		観光地理学 地域研究論 コース概説科目 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	新規採用 A <平成31年4月採用予定>
		公共経済学 地域経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 B <平成31年4月採用予定>
		経営管理論 イノベーション論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 C <平成31年4月採用予定>
		ヨーロッパ経済論 国際経済学 A 国際経済学 B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 D <平成31年4月採用予定>
		金融政策 I 金融政策 II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 E <平成31年4月採用予定>
		観光産業論 国際観光論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
兼任	高松大学 教授	WILLIAMS R T <平成32年4月> 修士
		ビジネス英語 I ビジネス英語 II
兼任		穴吹 忠義 <平成31年4月> 経済学士
		商業教育法 商業授業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	新規採用 A <平成31年4月採用予定>
		公共経済学 地域経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 B <平成31年4月採用予定>
		イノベーション論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 C <平成31年4月採用予定>
		ヨーロッパ経済論 国際経済学 A 国際経済学 B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 D <平成31年4月採用予定>
		金融政策 I 金融政策 II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 E <平成31年4月採用予定>
		観光産業論 国際観光論 観光政策論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
兼任	高松大学 教授	WILLIAMS R T <平成32年4月> 修士
		ビジネス英語 I ビジネス英語 II
兼任		穴吹 忠義 <平成31年4月> 経済学士
		商業教育法 商業授業研究
兼任	広島修道大学 教授	金 徳謙 <平成30年4月> 観光学修士
		地域調査法 観光学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	福村 晃一 <平成31年4月採用> 博士(経済学)
		大学入門ゼミ 公共経済学 地域経済学 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	塩谷 剛 <平成31年4月採用> 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 経営管理論 イノベーション論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	講師	新規採用 C <令和2年4月採用予定>
		国際経済学 A 国際経済学 B プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	海野 晋悟 <平成31年4月採用> 博士(経済学)
		経済学 大学入門ゼミ 金融政策 I 金融政策 II プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
専任	准教授	新規採用 E <令和2年4月採用予定 候補者決定済>
		観光産業論 国際観光論 観光政策論 プロゼミナール 演習 個別演習 卒業論文
兼任	教授	最上 英明 <平成31年4月> 文学修士
		外国語演習 I
兼任	高松大学 教授	WILLIAMS R T <平成32年4月> 修士
		ビジネス英語 I ビジネス英語 II
兼任		穴吹 忠義 <平成31年4月> 経済学士
		商業教育法 商業授業研究
兼任	広島修道大学 教授	金 徳謙 <平成30年4月> 観光学修士
		地域調査法 観光学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	関西 大学 准教 授	細見 正樹 <平成31年4月> 博士(経営学)
		調査データ分析 I
兼任	アジ ア開 発銀 行研 究所	李 素軒 <平成31年4月> 経済学博士
		アジア経済論
兼任	和光 大学 准教 授	日臺 健雄 <平成31年4月> 経済学修士
		ヨーロッパ経済論
兼任		河 智弘 <平成31年4月> 文学修士
		外国語演習 I
兼任	藤井 中 学・ 高 等 学 校 常 勤 講 師	MORLIERE FRANCOIS HENRY PAUL MARIE <平成31年4月> 修士
		外国語演習 I

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科>【夜間主コース】

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			専任	教授	井上 貞照 <平成30年4月> 経済学修士 国際経済学			
			専任	教授	藤井 宏史 <平成30年4月> 経済学修士 経済学入門B			
			専任	教授	大野 拓行 <平成30年4月> 経済学修士 情報リテラシー	専任	教授	大野 拓行 <平成30年4月> 経済学修士 特別講義
						専任	教授	Ranade R. R. <平成31年4月> 経済学博士 数理経済学
専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学) 社会政策	専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学) 社会政策	専任	教授	佐藤 忍 <平成30年4月> 博士(経済学) 社会政策
専任	教授	姚 峰 <平成30年4月> 博士(経済学) アジア経済論	専任	教授	姚 峰 <平成30年4月> 博士(経済学) アジア経済論	専任	教授	姚 峰 <平成30年4月> 博士(経済学) アジア経済論
専任	教授	金 徳謙 <平成30年4月> 観光学修士 観光学						
専任	教授	井上 善弘 <平成30年4月> 経営学修士 企業会計A 企業会計B				専任	教授	井上 善弘 <平成30年4月> 経営学修士 会計学 企業会計A 企業会計B
専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学) リスク・マネジメント論	専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学) リスク・マネジメント論	専任	教授	安井 敏晃 <平成30年4月> 修士(商学) リスク・マネジメント論
専任	教授	横山 佳充 <平成30年4月> 博士(経済学) 情報リテラシー 統計学	専任	教授	横山 佳充 <平成30年4月> 博士(経済学) 統計学	専任	教授	横山 佳充 <平成30年4月> 博士(経済学) 統計学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	原 直行 ＜平成30年4月＞ 博士(農学)
		地域活性化論
専任	教授	古川 尚幸 ＜平成30年4月＞ 修士(工学)
		環境システム論
専任	教授	宮島 美花 ＜平成30年4月＞ 修士(政治学)
		社会と文化
専任	准教授	長山 貴之 ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		財政学
専任	教授	岡田 徹太郎 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済政策
専任	教授	小宮 一高 ＜平成30年4月＞ 博士(商学)
		流通マーケティング論
専任	教授	青木 宏之 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		大学入門ゼミ 人的資源管理論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		朴 鏡杓 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
専任	教授	企業会計B
専任	教授	原 直行 ＜平成30年4月＞ 博士(農学)
		地域活性化論
専任	教授	朴 恩芝 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		企業会計A
専任	教授	古川 尚幸 ＜平成30年4月＞ 修士(工学)
		環境システム論
専任	教授	宮島 美花 ＜平成30年4月＞ 修士(政治学)
		グローバル社会と異文化理解 社会と文化
専任	教授 H30.4.1 教授昇任	長山 貴之 ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		財政学
専任	教授	岡田 徹太郎 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済政策
専任	教授	園部 裕子 ＜平成30年4月＞ 博士(学術)
		ヨーロッパ文化論
専任	教授	青木 宏之 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		人的資源管理論 経営管理論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専任	教授	原 直行 ＜平成30年4月＞ 博士(農学)
		地域活性化論
専任	教授	古川 尚幸 ＜平成30年4月＞ 修士(工学)
		環境システム論
専任	教授	宮島 美花 ＜平成30年4月＞ 修士(政治学)
		社会と文化
専任	教授 H30.4.1 教授昇任	長山 貴之 ＜平成30年4月＞ 修士(経済学)
		財政学
専任	教授	岡田 徹太郎 ＜平成30年4月＞ 博士(経済学)
		経済政策
専任	教授	沖 公祐 ＜平成31年4月＞ 博士(経済学)
		経済学入門B
専任	准教授	渡邊 孝一郎 ＜平成31年4月採用＞ 修士(商学)
		流通マーケティング論
専任	教授	青木 宏之 ＜平成30年4月＞ 博士(経営学)
		人的資源管理論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		福祉経済論 演習Ⅰ
専任	准教授	持田 めぐみ <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済学入門B
専任	准教授	張 暁紅 <平成30年4月> 博士(経済学)
		現代企業論
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		会計学
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		ヨーロッパ文化論
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		金融論
専任	准教授	松岡 久美 <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営管理論
専任	准教授	天谷 研一 <平成30年4月> P h. D.
		経済学入門A 数理経済学
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		日本社会経済史
専任	准教授	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		演習Ⅱ
専任	准教授	柴田 明 <平成30年4月> 博士(商学)
		企業倫理

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		福祉経済論 演習Ⅱ
専任	教授 H30.4 .1 教授 昇任	持田 めぐみ <平成30年4月> 博士(経済学)
		演習Ⅰ
専任	教授 H30.4 .1 教授 昇任	張 暁紅 <平成30年4月> 博士(経済学)
		現代企業論
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		会計学
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		ヨーロッパ文化論
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		金融論
専任	准教授	
専任	准教授	天谷 研一 <平成30年4月> P h. D.
		経済学入門A 数理経済学
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		日本社会経済史
専任	准教授	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀
専任	准教授	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	教授	加藤 美穂子 <平成30年4月> 博士(経済学)
		福祉経済論 演習Ⅱ
専任	准教授	繁本 知宏 <平成30年4月> 法学士
		特別講義
専任	准教授	金澤 忠信 <平成30年4月> 博士(学術)
		情報リテラシー ヨーロッパ文化論
専任	准教授	藤原 敦志 <平成30年4月> 修士(経済学)
		金融論
専任	准教授	松岡 久美 <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学 経営管理論
専任	准教授	
専任	准教授	山本 裕 <平成30年4月> 修士(経済学)
		日本社会経済史 特別講義
専任	教授 H30.6 .1 教授 昇任	嘉本 慎介 <平成30年4月> 博士(経済学)
		歴史の中の21世紀 特別講義 演習Ⅱ
専任	講師	山口 尚美 <平成30年10月1日採用> 博士(商学)
		企業倫理

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	大杉 奉代 <平成30年4月> 修士(マネジメント)
		経営戦略論
専任	講師	新規採用A <平成31年4月採用予定>
		公共経済学
専任	講師	新規採用B <平成31年4月採用予定>
		イノベーション論
専任	講師	新規採用C <平成31年4月採用予定>
		国際経済学
専任	講師	新規採用D <平成31年4月採用予定>
		金融政策
兼任	教授	藤井 篤 <平成30年4月> 博士(法学)
		政治史
兼任	教授	金 宗郁 <平成30年4月> 博士(法学)
		行政学
兼任	教授	石井 一也 <平成30年4月> 博士(経済学)
		アジア・太平洋社会論
兼任	准教授	溝渕 彰 <平成30年4月> 修士(法学)
		商法総則・商法行為 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	准教授	趙 命来 <平成30年4月> 博士(流通科学)
		流通マーケティング論
専任	准教授	大杉 奉代 <平成30年4月> 修士(マネジメント)
		経営戦略論
専任	講師	新規採用A <平成31年4月採用予定>
		公共経済学
専任	講師	新規採用B <平成31年4月採用予定>
		イノベーション論
専任	講師	新規採用C <平成31年4月採用予定>
		国際経済学
専任	講師	新規採用D <平成31年4月採用予定>
		金融政策
兼任	教授	藤井 篤 <平成30年4月> 博士(法学)
		政治史
兼任	教授	金 宗郁 <平成30年4月> 博士(法学)
		行政学
兼任	教授	石井 一也 <平成30年4月> 博士(経済学)
		アジア・太平洋社会論
兼任	准教授	溝渕 彰 <平成30年4月> 修士(法学)
		商法総則・商法行為 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	福村 晃一 <平成31年4月採用> 博士(経済学)
		経済学入門A 公共経済学
専任	准教授	塩谷 剛 <平成31年4月採用> 博士(経営学)
		イノベーション論
専任	講師	新規採用C <令和2年4月採用予定>
		国際経済学
専任	准教授	海野 晋悟 <平成31年4月採用> 博士(経済学)
		金融政策
兼任	教授	藤井 篤 <平成30年4月> 博士(法学)
		政治史
兼任	教授	金 宗郁 <平成30年4月> 博士(法学)
		行政学
兼任	教授	石井 一也 <平成30年4月> 博士(経済学)
		アジア・太平洋社会論
兼任	教授 H31.4 ↓ 教授昇任	溝渕 彰 <平成30年4月> 修士(法学)
		商法総則・商法行為
兼任	教授	前原 信夫 <平成31年4月> 修士(法学)
		会社法Ⅰ 会社法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	肥塚 肇雄 <平成30年4月> 博士(法学)
		保険法
兼任	准教授	法・新任 <平成30年4月>
		民法Ⅱ
兼任	教授	藤田 寿夫 <平成30年4月> 法学修士
		民法Ⅲ
兼任	教授	青木 文 <平成30年4月> 博士(政策研究)
		租税法
兼任	准教授	細谷 越史 <平成30年4月> 博士(法学)
		社会保障法 労働法
兼任	教授	新井 信之 <平成30年4月> 博士(法学)
		法学入門
兼任	高松 大学 講師	岡本 文彦 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経営学
兼任		学外講師配置予定 <平成31年4月>
		特別講義
兼任		学外講師配置予定 <平成31年4月>
		生産管理システム論
兼任	成蹊 大学 准教授	井上 正也 <平成31年4月> 博士(政治学)
		国際関係論

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	肥塚 肇雄 <平成30年4月> 博士(法学)
		保険法
兼任	准教授	吉原 知志 <平成30年4月> 博士(法学)
		民法Ⅱ
兼任	教授	藤田 寿夫 <平成30年4月> 法学修士
		民法Ⅲ
兼任	教授	青木 文 <平成30年4月> 博士(政策研究)
		租税法
兼任	教授	細谷 越史 <平成30年4月> 博士(法学)
		社会保障法 労働法
兼任	教授	新井 信之 <平成30年4月> 博士(法学)
		法学入門
兼任	高松 大学 講師	岡本 文彦 <平成30年4月> 博士(経済学)
		経営学
兼任		学外講師配置予定 <平成31年4月>
		特別講義
兼任		学外講師配置予定 <平成31年4月>
		生産管理システム論
兼任	成蹊 大学 准教授	井上 正也 <平成31年4月> 博士(政治学)
		国際関係論

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	肥塚 肇雄 <平成30年4月> 博士(法学)
		保険法
兼任	准教授	吉原 知志 <平成30年4月> 博士(法学)
		民法Ⅱ
兼任	教授	
兼任	准教授	辻上 佳輝 <平成31年4月> 法学修士
		民法Ⅲ
兼任	教授	青木 文 <平成30年4月> 博士(政策研究)
		租税法
兼任	教授	細谷 越史 <平成30年4月> 博士(法学)
		社会保障法
兼任	教授	新井 信之 <平成30年4月> 博士(法学)
		法学入門
兼任	高松 大学 講師	岡本 文彦 <平成30年4月> 博士(経済学)
		現代企業論
兼任		
兼任		学外講師配置予定 <令和2年4月>
		生産管理システム論
兼任	成蹊 大学 准教授	井上 正也 <令和2年4月> 博士(政治学)
		国際関係論

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	広島 修道 大学 教授	金 徳謙 <平成30年4月> 観光学修士
		観光学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	広島 修道 大学 教授	金 徳謙 <平成30年4月> 観光学修士
		観光学
兼任	追手 門学 院大 学准 教授	神吉 直人 <平成31年4月> 博士(経済学)
		経営戦略論
兼任	香川 大学 名誉 教授	松尾 邦之 <平成31年4月> 法学修士
		労働法
兼任	香川 大学 名誉 教授	齋藤 和也 <平成31年4月> 文学修士
		特別講義
兼任	香川 大学 名誉 教授	大賀 睦夫 <平成31年4月> 法学修士
		特別講義
兼任	大阪 府立 大学 准教 授	宇野 浩司 <平成31年4月> 博士(経済学)
		特別講義

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】(昼間コース)

- 平成30年4月1日 金徳謙教授辞任(未就任)のため平成30年4月に兼任教員として採用、平成31年4月に後任補充となる専任教員を採用予定。
- 平成30年4月1日 小宮一高教授辞任(未就任)のため平成31年4月に専任教員を採用予定(後任補充)
- 平成30年4月1日 柴田明准教授辞任(未就任)のため平成30年10月に専任教員を採用予定(後任補充)
- 平成30年4月1日 長山貴之、持田めぐみ、張暁紅 教授昇任
- 平成30年5月1日 西成典久 教授昇任
- 平成29年6月1日 川端美都子 准教授昇任
- 平成30年4月1日 細見正樹 准教授昇任
- 平成30年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を追加【齋藤和也教授(平成31年3月定年退職予定)、大野拓行教授(平成32年3月定年退職予定)】
- 平成30年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を変更【授業科目:情報リテラシー(大野)、経済学(Ranade,R.R)、大学入門ゼミ(久松、井上(善)、青木、向、宮崎、緒方)、統計学(全学共通)(姚)、文化と科学・技術(長山)、歴史の中の21世紀(持田、藤原、嘉本)、経営管理論(細見)、経済学入門(宮崎)】
- 平成30年4月1日 教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更  
佐藤忍(1科目減)、横山佳充(1科目減)、古川尚幸(1科目減)、宮脇秀貴(1科目減)、宮島美花(1科目減)、岡田徹太郎(1科目減)、沖公祐(1科目減)、園部裕子(1科目減)、持田めぐみ(1科目減)、張暁紅(1科目減)、星野良明(2科目減)、金澤忠信(1科目減)、松岡久美(1科目減)、山本裕(1科目減)、西成典久(1科目減)、川端美都子(1科目減)

【平成30年度】(夜間主コース)

- 平成30年4月1日 金徳謙教授辞任(未就任)のため平成30年4月に兼任教員として採用、平成31年4月に後任補充となる専任教員を採用予定。
- 平成30年4月1日 小宮一高教授辞任(未就任)のため担当科目を趙命来准教授に変更(流通マーケティング論)
- 平成30年4月1日 柴田明准教授辞任(未就任)のため平成30年10月に専任教員を採用予定(後任補充)
- 平成30年4月1日 長山貴之、持田めぐみ、張暁紅 教授昇任
- 平成30年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を追加【井上貴昭教授(平成31年3月定年退職予定)、藤井宏史教授(平成31年3月定年退職予定)、大野拓行教授(平成32年3月定年退職予定)、朴鏡杓教授、朴恩芝教授、園部裕子教授】
- 平成30年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を変更【授業科目:国際経済学(井上(貴))、経済学入門B(藤井)、情報リテラシー(大野)、企業会計B(朴(鏡))、企業会計A(朴(恩))、グローバル社会と異文化理解(宮島)、ヨーロッパ文化論(園部)、経営管理論(青木)、演習II(加藤)、演習I(持田)、歴史の中の21世紀(嘉本)】

【令和元年度】(昼間コース)

- 平成31年4月1日 細見正樹准教授辞任のため平成31年4月に兼任教員として採用、令和2年4月に後任補充となる専任教員を採用予定。
- 平成30年6月1日 嘉本慎介 教授昇任
- 平成31年4月1日 宮崎浩一 教授昇任
- 平成31年4月1日 高橋昂輝 准教授昇任
- 平成31年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を追加【高橋明郎教授】
- 平成31年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を変更【授業科目:情報リテラシー(金澤)、経済学入門(Ranade,R.R)、大学入門ゼミ(横山、岡田、青木、向、嘉本、緒方、福村、塩谷、海野、山口)、統計学入門(大野)、グローバル社会概論(水野)、歴史の中の21世紀(岡田、加藤、持田)、人間と健康(星野)、ヒューマニティーズプログラム研究課題イ・ロ(金澤)、経営学(嘉本)、経済学(海野)、外国語演習II(宮島)、現代経済社会事情(加藤、向、西成)、経営戦略論(向)、コース概説科目(藤村、横山、安井、宮島、岡田、繁本、藤原、松岡、向、天谷、山本、嘉本、趙、西成、高橋昂)
- 平成31年4月1日 教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更  
佐藤忍(1科目減)、久松博之(1科目減)、水野康一(1科目減)、原直行(1科目減)、古川尚幸(1科目減)、宮島美花(1科目減)、園部裕子(1科目減)、持田めぐみ(2科目減)、星野良明(2科目減)、松岡久美(1科目減)、天谷研一(1科目減)、宮崎浩一(2科目減)、川端美都子(4科目減)

【令和元年度】(夜間主コース)

- 平成30年6月1日 嘉本慎介 教授昇任
- 平成31年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を追加【Ranade,R.R教授、沖公祐教授】
- 平成31年4月1日 カリキュラム内容と教員の専門性を鑑み、担当教員を変更【授業科目:特別講義(大野、嘉本、山本、繁本)、会计学(井上)情報リテラシー(金澤)、経営学(松岡)、歴史の中の21世紀(嘉本)、経済学入門A(福村)】

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
16 名	8 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
22	18	8	0	48 <small>※記載ミスによる修正</small>	28	16	2	0	46
(25)	(16)	(1)	(0)	(42)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(C)	教授	准教授	講師	助教	計(D)
28	16	2	0	46	29	16	3	0	48
[ 6 ]	[ Δ2 ]	[ Δ6 ]	[ 0 ]	[ Δ2 ]	[ 7 ]	[ Δ2 ]	[ Δ5 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{48}{48} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{46} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	金 徳謙	H30.3	選択	地域調査法	②	H30.3他大学へ就任のため辞退（30）			
				選択	観光学概論	②				
				選択	観光政策論	③				
				選択	観光学（夜間主）	②				
2	教授	小宮 一高	H30.3	選択	流通システム論A	③	H30.3他大学へ就任のため就任辞退（30）			
				選択	流通システム論B	③				
				選択	流通マーケティング論（夜間主）	①				
3	准教授	柴田 明	H30.3	選択	企業倫理	①	H30.3他大学へ就任のため就任辞退（30）			
				選択	経営学史	①				
				選択	企業倫理（夜間主）	①				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	4	科目	選択	3	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	10	科目	計	4	科目	計	3	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	細見 正樹	H31.3	選択	調査データ分析Ⅰ	②	H31.3他大学へ就任のため辞任（元）			
				選択	調査データ分析Ⅱ	②				
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	0	科目	計	2	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
4	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	12	科目	選択	4	科目	選択	5	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	4	科目	計	5	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{48} = 8.33 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	齊藤 和也	必修	大学入門ゼミ	①	平成31年3月31日付け65歳で定年退職(元)	
2	教授	井上 貴照	選択	国際経済学(夜間主)	①	平成31年3月31日付け65歳で定年退職(元)	
3	教授	藤井 宏史	選択	経済学入門B	①	平成31年3月31日付け65歳で定年退職(元)	
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
3	人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 専任教員を辞任した金徳謙教員の担当予定科目「地域調査法」、「観光学概論」及び「観光学(夜間主)」については、1年次開講のため金教員がそのまま兼任として担当した。  
 また、「観光政策論」については、3年次開講のため、開講までに後任を補充する予定である。  
 ・ 専任教員を辞任した小宮一高教員の担当予定科目「流通システム論A」、「流通システム論B」及び「流通マーケティング論(夜間主)」については、後任補充済み。  
 ・ 専任教員を辞任した柴田明教員の担当予定科目「企業倫理」、「経営学史」及び「企業倫理(夜間主)」については、後任補充済み。  
 ・ 専任教員を辞任した細見正樹教員の担当予定科目「調査データ分析Ⅰ」については、2年次開講のため細見教員がそのまま兼任として担当する。  
 また、「調査データ分析Ⅱ」については、3年次開講のため、開講までに後任を補充する予定である。  
 ・ 定年退職による3名の担当科目については、所属する専任教員がそれぞれ引き継ぐ予定である。  
 ・ 学生には、シラバス等で周知した。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     該当なし                 </div>		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘**を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <経済学部 経済学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>■卒業要件及び履修方法</p> <p>【昼間主コース】</p> <p>○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目6単位以上、リテラシー科目4単位（情報リテラシー、大学入門ゼミ）、外国語科目10単位以上、自由科目4単位以上 合計32単位以上</p> <p>○学部開設科目 演習等10単位、学部基礎科目22単位以上、学部専門科目20単位以上、選択科目20単位以上 合計92単位以上</p> <p>昼間コース 総計 124単位以上</p> <p>【夜間主コース】</p> <p>○全学共通科目 主題科目8単位以上、学問基礎科目8単位以上、外国語科目6単位以上 合計28単位以上</p> <p>○学部開設科目 演習Ⅰ4単位、学部基礎科目6単位以上、コース専門科目66単位以上、選択科目20単位以上 合計96単位以上</p> <p>夜間主コース 総計 124単位以上</p> <p>■夜間主コースにおける放送大学開講科目の利用</p> <p>全学共通科目中の学問基礎科目内に「放送大学開講科目」を配置し、最大4単位まで、卒業要件として認定。</p> <p>全学共通科目においては、放送大学開講科目の単位認定、学部開設科目においては、昼間主コース開講科目の履修、他大学開設科目の履修を認めることにより、社会人学生に対する時間的便益性を提供することを目的とする。</p> <p>■夜間主コースにおける選抜方法</p> <p>小論文及び面接の総合点により選抜する。</p>	<p>左記の経済学部経済学科昼間コースの卒業要件について、下記とおり変更した。</p> <p>○学部開設科目 演習等10単位、学部基礎科目22単位以上（内訳は、次のとおりとする。経済系8単位、経営系8単位、統計・調査系6単位）、学部専門科目20単位以上（内訳は、次のとおりとする。経済・政策分析4単位、会計・ファイナンス4単位、経営・イノベーション4単位、観光・地域振興4単位、グローバル社会経済4単位）、コース専門科目20単位以上、選択科目20単位以上 合計92単位以上</p> <p>「学部基礎科目22単位以上」及び、「学部専門科目20単位以上」の内訳を学生に対して明示することとした。内訳を明示することで、修学の内容・過程に便益を図ることとなったと判断する。</p> <p>左記については、下記のとおり変更する。</p> <p>「放送大学開講科目」を、全学共通科目から、学部開設科目へ移設することとした。放送大学の開講科目の各内容や対象候補科目の精査、全学共通担当教員の意見を踏まえ、移設が適正との結論を得た。</p> <p>社会人学生に対する時間的便益性の確保策は、設置計画のとおり、3つの方策を維持しており、学生の履修に大きな支障は生じていない。また、履修指導を厳とした。</p> <p>左記については、2021年度入試から下記のとおり変更する。</p> <p>小論文及び面接の総合点により選抜する。ただし、出願資格（1）～（4）に該当する者は、志望理由書の審査による小論文の免除を申請することができる。審査の結果、小論文が免除となる場合は、文書をもって通知する。</p> <p>※出願資格（抜粋）</p> <p>(1) 高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、2021年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有する者</p> <p>(2) 高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できる者</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、2021年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有する者</p> <p>(4) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できる者</p> <p>改組後においても、出願者には、従来の有職社会人の定義に合致しない者が多く含まれており、改組の方針である「社会人学生の実務面からの需要に応える」の実現のために、既卒社会人が受験しやすい選抜方法を検討し、上記、ただし書きを追記することとした。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

実施・統括・・・経済学部運営会議　FDの内容等の検討・・・下記の委員会  
教務委員会・・・教育全般について  
学生生活委員会・・・学生生活指導について  
入試委員会・・・入試の実施等について

#### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

経済学部運営会議（実施・統括）の開催については下記のとおり

平成30年度開催回数：13回（原則毎月1回開催）

参加者：経済学部長、教育研究評議会評議員、経済学部副学部長、各領域長（いずれも全員参加で開催）

#### c 委員会の審議事項等

経済学部運営会議（実施・統括）の審議事項例（抜粋）は下記のとおり

平成30年7月9日開催

議題6 障害のある学生に関するFDについて

報告1 学系主催大学院改革構想FDについて

平成30年9月10日開催

議題6 経済学部新任教員研修プログラムについて

議題7 FD開催（教務）について

平成30年10月5日開催

報告2 新任教員研修プログラム受講対象者について

平成30年11月12日開催

議題13 教務FDについて

平成30年12月3日開催

議題5 分野別研究倫理教育に関するFDについて

平成31年1月7日開催

報告2 平成31年度のFD計画の作成等について

平成31年2月7日開催

議題11 来年度(H31)のFD計画について

### ② 実施状況

#### a 実施内容

- ・ 特定のテーマについて、発表者を設定、発表の後、参加者による議論を実施する。
- ・ 講師を招き、実績的なファシリテーションスキルを学修。

#### b 実施方法

講演会形式、討議やワークショップを主とする。

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年度の実施状況は下記のとおりである。平成31年度以降も同様の要領で実施予定。

- ・ 「大学院に関するFD」 7月4日開催 35名
- ・ 「バリアフリーに関するFD」 9月12日開催 40名
- ・ 「教務に関するFD」 12月25日開催 36名
- ・ 「分野別研究倫理教育に関するFD」 1月9日開催 39名

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成30年度の改組に伴い、アクティブラーニング形式の授業を増加させた。

### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

#### a 実施の有無及び実施時期

各学期末毎に各授業に対するアンケートを実施している。別途に、教育課程点検のため、カリキュラムアンケートも実施している。

#### b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケートの結果取りまとめ終了後、教員には個別シートを配布し、学生に対しては掲示等により公表。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員の配置、教育課程の編成、施設・設備の整備等を行い、平成30年4月に開設した。  
平成31年度は昼間コースで入学定員240人に対し247人、夜間主コースで入学定員10人に対し15人の入学者を得た。  
開設2年目としては、予定どおり進行していると考えられる。  
今後の予定としては、学年進行によって生じる課題について洗い出しを行い、予測される課題に適切に対応できるように対応策を検討していきたい。  
教員の辞任が生じたが、今後の後任補充計画は既に立案し、当該教員が担当予定であった授業科目については、計画どおり実施できる見込みである。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

令和3年度に自己点検評価報告書（大学全体）を実施・公表（予定）

b 公表方法

大学ホームページに公開予定

③ 認証評価を受ける計画

令和4年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (  有 ) ・ (  無 )

b 公表有の場合の公表（予定）時期 ( 令和 元 年 8 月 1 日 )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。